滿洲日報
十一月一日
發行人 鈴木昇
編輯人 杉本喜代治
印刷人 本村武雄
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

撤兵要求口實に日本人保辦護法公布
蔣、張兩氏が協議の結果

【北平三十一日發】蔣、張兩氏協議の結果、支那側は在滿日本人保護辦法を公布して撤兵要求の口火とし、日本に對し東北回收の外交交渉開始に決定した

順承府で重要會議

【北平卅一日發】張學良氏は本日午後三時三十分南京より飛行機で歸平した順承府には萬福麟氏以下各要人多數蔣介石氏との會談結果に基き重要會議が開かれた

直接交渉應諾機運
蔣氏が對内事情のため

【東京一日發】帝國政府は滿洲事變及び日支諸懸案解決については飽迄支那と直接交渉せんとしてゐるが、最近支那が態度を改め直接交渉を應諾するのでないかと觀測さるゝに至つた、右は支那内政事情に基くもので上海における南京廣東妥協殆ど決裂、北支では閻、馮兩氏らの段祺瑞氏推戴派策動、反張學良から反蔣運動に進む形勢にあり、蔣介石氏としては事實上孤立となり、今や局面を打開せねば以上非常な窮地に陥るので之が對策に腐心してゐるが、これには一に直接交渉により日本と或種の諒解を得、北方を押へ自己の安全を圖るか、又は對日國交斷絶の強硬策に出るかにあるも、後者は對外的に不利であり、對内的にも反蔣軍の蜂起に口實を與へる事となるので、蔣氏としては直接交渉の途しかなきもそれに先立ち日本が大正四年の日支條約確認を要求してゐるのと學良氏を如何にするやの難關あり、十一月十六日迄には漸次交渉機運濃くなるらしい

滿洲駐兵に關する白川大將の意見書
軍部首腦部近く協議

【東京特電一日發】滿洲駐兵問題は白川大將が視察結果に基き重要復命のため金谷參謀總長並に南陸相宛の意見書を提出した、依つて陸軍では四、五日頃首腦部會議を開き右復命に基き駐屯隊兵交代並に之に關聯し兵備充實等につき最後的決定を爲し金谷參謀總長は大演習行幸前に内奏し更に演習地にて上奏御裁可を仰ぎ交代其他に關し發令する意向である、因に白川大將は七日歸京の豫定である【寫眞は白川大將】

支那の論駁文
國際聯盟に發送

【上海特電一日發】南京來電によれば期限附撤兵に對の日本政府の聲明が聯盟から外交部に送達されたが、中央では日本の態度を論駁するに決し、外交委員會に回答文の起草を命じた、委員會は昨夕までに脱稿し聯盟宛發送したが本日發表すると

平和な日を送る新民府邦人兒童達

北寧線新民府在留邦人はわが官憲の保護の下に今日まで平和な日を送つてゐるが、一歩部落に出づれば兵匪、馬賊が横行して今尚危險に曝されてゐる【寫眞は同地小學校兒童達の平和な顔】

日本の行動はすべて正しい
理解ある米人の報告

滿洲事變突發後奉天に來り事件の眞相を精査した外國人中、米國側の武官並に知名の米人等はその後漸次北平、天津方面に歸り報告してゐるが、是等米人等は甚だしい支那側の虚僞的行動に憤慨し日本側の發表は遲いが眞相をつかむ點に於て絶對價値ありと述べてゐる最近是等米人が北平の日本公使館及び日本武官を訪れ親しく語つた處によると

國際聯盟は日本に對し何等壓迫的處置を取る實力を有せず、ブリアン氏は全然英國の手先となつて踊つたのみだ、日本は聯盟の鼻息を覗ふことなしに滿蒙モンロー主義を強調し一路邁進することが必要である、それは日本帝國としても當然なすべき責務である、最近の南京及び北平の英國公使及び領事の述べてゐる意見は全く支那の機嫌取りである、我等米人はこの眞相を本國政府に報じた結果本國政府並に國民の誤解は全く解けて日本の正義の行動が判り日本反對の感情は全く好轉して來たと【奉天電話】

『聯盟が折れる迄頑張らねば嘘だ』
政友會派遣、慰問の濱田氏奉天で語る

政友會派遣滿洲慰問代議士濱田國松氏一行四名は卅一日安奉線にて來奉しヤマトホテルに入つたが語る

吾々一行は在滿派遣軍隊並に居留民の慰問のため來滿したのであつて、その他各方面に亘り詳細な事情を視察しこれを土産として歸りたいと思つてゐる、滿洲問題が結局かやうにならうとはこれまで何回となく力說し來つた處である、民政黨の中にも滿洲の事情を視察してこのまゝでは放つて置かれぬと悟つてゐるものもあつたやうであるがそれだけ時既に遲かつた、事件直後外務省から芳澤大使に宛てた電報は滿洲に於いて日支衝突の虞あり目下之れが防止に努力中と打電した、この間支那側では盛に日本軍攻擊の惡宣傳をなしてゐた、こんな風では到底問題にならぬ事だ柳條溝で支那兵が滿鐵線を爆破したなどはどうでもよい、もつと重要なのは我條約が蹂躙され權益が侵害されてゐることである、國際聯盟は之が解決に當然努むべきである、事玆に至つた以上擧國一致頑張らなければなるまい、經濟絶交も利害關係を含む算盤上の問題で實行出來るものではない、結局聯盟は頭を下げるに決つてゐる、そこまで頑張らなければ嘘だ

尚一行は同日軍司令部その他を訪

南京、廣東の交渉決裂
廣東派數日中進退を決す

【上海三十一日發】南京、廣東兩派和平交渉は本日の會議をもつて完全に決裂し南京側は今日迄の會議を豫備交渉と認めぬ、從つて決議一切を認めずと發表した、廣東側は當地にあり數日間形勢觀望の上進退を決する模樣だ

廣東派の暴露戰術
南京派の聲明に應戰す

【上海特電一日發】和平會議は昨日蔣介石氏の高飛車な聲明により事實上決裂のやむなきに至つたが双方の代表は會議決裂の責任回避のため五次豫備會議は豫定通り開かれ、孫科氏提出の中央制度改革案を通過して二日間休會に決定した、南京代表は會議後昨朝南京から來た部力子、朱培德氏等と織りに協議を重ねた後夜行車で歸京した、一方廣東代表は蔣介石氏の態度を非常に憤慨し代表共同談話の形式で十月五日附蔣介石氏の廣東側に宛てた北上要望の電報を發表し「廣東の同志が朝上海に着けば下野通電を夕に發すべし」との約束を自ら破つた」と暴露戰術で應戰してゐる

南京側廣東の提案に反對

【上海三十一日發】本日の和平會議において廣東側は蔣氏の下野問題討議を主張したが、南京側は廣東派の提案一切を議題とするに反對し、遂に妥協發見出來ず物別れとなつた、汪精衞氏は何とかして曲りなりにも會議を成立せしめんと廣東派の斡旋に努め居り明日更に會議を續行最後的努力をなす事となつたが大勢は決裂の一途に向つてゐる

南京側機關紙決裂を報ず

【南京特電三十一日發】南京、廣東和平統一會議に對し南京政府機關紙中央日報は交渉決裂を報じ且廣東代表が南京にやつて來ないのを批難してゐる

上海は近き將來に到底還附し得ない
きのふの太平洋會議において英米委員が強く主張

【上海特電三十一日發】本日の太平洋會議は上海の將來に關する問題で主として英米と支那側の論爭であつたが、英米側は上海租界は近き將來に還附出來ぬ事情にあると強く主張し支那側は之に反對意見を述べて終始した

吾等は日支問題に何等干渉せず
ロシア當局の聲明

【モスクワ卅一日發】ロシア政府は最近日本政府よりロシア軍隊の滿洲國境地方集中に關して警告を接受以來右報道が全然虚電なるを力說してゐるが、本日更らに右報告を否定し、**ロシアは未だ特に極東における防備を固める必要に迫られて居ない、**殊に一九一九年以來東支鐵道管理の關係により極東における防備は充分に維持されて居るので今更特に防備をなす必要はないと聲明し、ロシア政府の態度を強調した、なほ日支紛爭問題に關し當地諸新聞は相變らず日本の態度を帝國主義なりと斷じこれを攻擊し且聯盟の無力を非難してゐる、而して人民委員會議長モロトフ氏(首相)はロシアの嚴正なるを說き**日支紛爭問題は目下直接戰爭の危險はない、吾等は日支兩國の問題に干渉せず**且彼等をして吾等の問題に干渉せしめないといつて居る

御豫定通り大演習行幸

【東京一日發】大演習行幸に關し御取止め等の事が傳へられたが三十一日木下總務課長(宮内省)は熊本關係者に御豫定通り大演習に行幸あらせられる旨通告した

園公けさ上京

【東京一日發】西園寺公は原田秘書を隨へ一日午前九時三十四分興津發上京した二日參内の答

瓦斯事業の比較研究
三輪技師來連

當地遞信局より招聘を受け滿洲における瓦斯事業視察の爲、商工省工務局工政課技師三輪寬一氏は一日入港ばいかる丸にて來連したが甲板上にて語る

今度來滿した主なる目的は滿洲における瓦斯事業がどんな形式で進捗してゐるか、内地に比較しての長所短所がどこにあるか等につき觀察をなすのが主な仕事です、これに就いては何と云つてもまだこれから觀察研究をしようと云ふのだからお話の限りではない一例をあげれば滿洲のガス事業には何んな石炭を使つてゐるか、撫順炭はガス事業には不向きだがこれに對してどんな研究が積まれて居るかなんて事を知らうと思ふのだ、次に大體自分は機械の方が專門であり又今やつてゐる工務局の仕事も機械の方の關係なんだから、ついでに滿洲における機械工業の現狀をよく視察しようと思つてゐる

七千萬圓の節約は不可能か
行財政整理けふ政治的解決

【東京一日發】行財政整理に關する各省の態度頗る強硬にして遂に政治的解決を求むるの外事務的折衝の餘地なき窮境に陷つたので井上藏相も最後策として遂に卅一日黨出身閣僚協議會を開き打開策を協議した結果更に今一應の再審議をなし一日の第二回會議で最後の政治的解決が行はれることゝなつたが、一日の第二回會議における政治的解決においても結局七千萬圓の節約は先づ不可能であらうと觀測される、その結果整理不能分に對する財源補填問題が原因となり一般豫期の通り愈々非募債主義放棄、赤字公債の發行が決定せられるものと觀らる、その額は勿論陸海兩省の整理が纏まらない前に豫定し難いところであるが現狀から觀て先づ四、五千萬圓は下るまいと觀られ之以外に失業公債として最少五千萬圓發行、明年度は約一億圓の公債が豫定計畫外に發行せられる事となり特別會計の豫定計畫約五千萬圓加へると新規公債一億五千萬圓に上るものと觀らる

海軍聯盟會長フ大統領を罵倒

【ワシントン三十日發】海軍擴張を主張するフーヴアー大統領以下政府側と大海軍主張の海軍聯盟會長ガーデナー一派と軍備縮小問題から大論爭が行はれ、ガーデナー氏はフーヴアー氏を「海軍問題につき恐しく無智」と罵倒し更にカ海軍を窮乏に陷れつゝあると喰つてかゝるや、ホワイトハウスはスチムソン氏の名で聲明書を發し「虚僞と故意」の讒謗と切返す等容易ならざる問題を惹起しつゝある

人事

▲三浦碌郎氏(關東廳内務局長)一日入港のばいかる丸にて歸連
▲松崎憲司氏(關東廳經理課長)同上
▲三輪寬一氏(商工省官吏)同上來連
▲滿洲戰傷者慰問使東京日の出女學校代表一行 同上
▲津村雅量師(本派本願寺支那開教總長)沿線出張所巡視のため一日出發

蛇角

上海の將來に關する英國の腹はきまつて居る議論するだけ野暮。

◇

無智の底無しとは手嚴しい、フーヴアー大統領此罵聲中に、どこまで海軍費節約を頑張るか。

◇

南京廣東和平會議決裂、支那の統一會議なるものはさう易々と纏まるものでない事は誰でも知つて居る。

◇

廣東代表が南京に出ないのを非難するは無理、誰も二つの命は持たぬ。

◇

聖上大演習に行幸は御豫定通りに御決定、問題にならぬ事を御問題にした。

行政整理
政府の要求で少し多からう
警察力は維持したい
けふ歸任の三浦局長談

異常の財政難に當面し行政整理下打合せのため政府筋と協議中であつた關東廳内務局長三浦碌郎氏並に同樣目的のため上京中の經理課長松崎憲司氏は打連れて一日入港ばいかる丸にて歸任したが上京用件に關し三浦局長はサロンで語る

關東廳からは自分と松崎君が上京した、關東廳許りでなく臺灣、樺太等からも集り朝鮮からは委員が上京、既に說明濟みであつた、行政整理準備委員會には二十二日と二十七日二回出席したが何れにしてもこんないさ、大體はどうしても決行しなくてはならない行政整理に對し政府筋の意向を聽き、こちらからも現地の事情をよく說明するといふ程度のもので振り當てその他行政機關の廢合等はすべて歸任後具體的に決定を見るのだ、行政整理に關しては首相官邸で協議をしたんだが大體關係當局の意向としては整理人員一割、現業員五分見當だ、しかし自分としては結局懷工合の問題で

政府筋のこのこの意向より少しは多くなりやしないかと思つてゐる、これは關東廳許りでなく各植民地一樣になやんでゐるところで金が足りないので出來る丈けやりくりをしたが、結局財政難からつじつまが合はないのだ、從つて被害のより少なからん事を願つてゐるがどうしても政府側の出したものより以上に出ると思ふ、財政難に對しては植民地一樣に惱んでゐるが殊に關東廳は法人所得税の大宗たる滿鐵の收入減が相當こたえてゐる、この點については當局に異々も說明しておいた、尚事變後の滿洲の狀況につき說明すると同時に最も重大な關係にある警備の任に當る

警察力に對しては現狀維持を力說しておいた、從つてこの方は增加と云ふ事は出來まいが現狀のまゝで進むつもりで居る何れにしても今度の豫算編成は大分難かしいよ、時局について は上京中各方面から色々聞かれたから出先のもの、責任上出來る丈け詳しく說明しておいた滿洲に對する内地の輿論は全くわき返つてゐると云つて好い程緊張し切つてゐる、英國の總選擧の結果は歸路知つたが今後東洋に對する諸政策も愈々露骨になると思ふが困りものさ、三日の船で關東長官が上京されると云ふから取敢ず歸り色々上京中の說明報告をするつもりで急いで居る、尚西山財務部長が病氣だそうだれもし豫算を持つて上京不可能なら松崎君にでも行つて貰はうと思つてゐる

歸廳後も整理打合があらう
松崎課長談

局長と同行歸任した松崎經理課長は甲板で語る

今日はチヤンと局長がついてゐるんだから局長に何もかも聞いてくれ、準備委員會には二度出たが餘り氣持の好い協議會でもない、詳細の人員整理數の振當てなぞは何れ歸廳後更に審議されるものと思考される、西山部長が御病氣の由で心配してゐる部長がいかれないなら、こゝによると僕が上京しなくてはならないだらうとは豫感してゐる元來はもつと東京に仕事があつたが急電に接し歸つた樣なわけだ

東三省官銀號支拂爲替取扱

東三省官銀號及び邊業銀行兌換はその後現大洋票と現洋との開きが漸次接近して二、三分の差となつて來た之がため同銀行に兌換のため押しかけて毎日押しかけてゐた人々も現在はその數を減じ從前の三分の一となつてゐるのため同銀行では卅一日より支拂爲替電報處を設け實施毎日午前十一時より午後二時まで五人に限り爲替の支拂をなすことになつた同行の取組先は長春、安東、大連の外四十二ケ所に限定しその他の取引を開始する筈【奉天電話】

國粹大衆黨慰問使

國粹大衆黨顧問陸軍少將江藤源九郎、同總務畠山義雄兩氏は同黨の滿洲慰問使として去る廿三日來連沿線各地駐屯軍及び在鄉軍人を慰問し、一日來連、松崎眞良氏の東道で本社へ來訪した、同氏等は一日夜行で歸國の筈

東亞の謎(125)
國枝史郎
插畫 伊藤順三

沙漠の古城(十九)

松下伯が日本の貴族で、國際的の名士であることは、彼等も早くから知つてゐた。その伯爵が賓娠ともども、也速該の手に捕へられた。いづれ大袈裟の身料金を要求されることであらう。これに對して我々は、どういふ態度を執るべきであらうか?

彼等は三木本泰三とは異い、日本人としての魂を持つてゐた。けつきよく彼等は伯たちを援助し、出來るだけ便宜を計らなければならないと、よりより話し合つてゐたのであつた。

その伯が今彼等に對して、挨拶をしたのであつた。その伯であるがその態度たるや危險な人質の身の上などとは思はれない程にも堂々たるもので、殊に也速該の部下をも音車領域全體を、呑んでゐるやうな有樣だつたので、彼等は全く尊敬以上、崇拜さへもして了つた。で、彼等は固唾を呑んで、伯の言葉を聞き澄ました。

さ、伯は說き進んだ。

「當城に於ける司令官、ヤボン・ダツト氏にお目にかゝれたことを私は幸福といたして居ります。ダツト氏は謂ふ所の親日派として、御令兄サンタン氏と數年間、日本に留學なさいました習、その際一度公爵の席にて、お目にかゝつたことがございます。御令兄サンタン氏に於かれましては、その後同黨の兇刃にかゝられ、昨年の不幸にお遭ひなされた由、承はりましてございます。何んたる痛惜事、何んたる殘念、こゝに謹んでお弔を述べます……さて共親日派のダツト氏に對し、私さしてお願ひな

結んだ。

「以上ご挨拶申述べました」と一日本人席から拍手が起つた。最も熱心の拍手であつた。その拍手にも負けない程に、ヤボン・ダツトが拍手した。また馳走が運ばれて來、又酒が注いで廻られた。かうして時が經つて行つた。

さ、その時也速該が、自分の席から立ち上がつた。然に場内が森然となり、咳をするものさへ無くなつて了つた。

也速該は喃々と蒙古語で喋つた。一向冴えない調子であつた。それにもかゝはらず彼に不氣味に、一同を壓する重味があり、伯に一人をぬかすの他は、如に押へられて俯向いた。

也速該はまるで蛙かのやうに、無表情のまゝでスピーチをつゞけた。それを三木本が通譯した。

たし度きは、人間の眞の目的は、その征服は開拓された時自然そのものは、それが甞へ以前にありてはのさなつて來るー住みよいものとなつて來るー人間社會に順應した、住みよいものさなつて來るー、住みにくい荒々しいものであつても、住みよいものさなつて來るー、と云ふことを目標とし、この不毛の住みにくい蒙古、しかも地域は無限に廣く、しかも人口は恐しい程にも少く、しかも天產は無盡である蒙古を、開拓すべく我々の同胞を、この國へご招待あらんことであります……」かう云つて來て松下伯は、鷹ばかりに大きい聲で、無雜作な朗かな笑ひ方をした。

それからあつさりとスピーチを

小春日和に惠まれ 名殘のスポーツ日

弓道―軟式野球―ラグビー等 けふ到る處で競技

戸外スポーツの最終日ともいふべきけふ一日は數日前の寒氣はどこへやら小春日和の暖かさでそよ吹く微風が氣持ちよく頬を打つ、こゝを最後と各所でスポーツの大會が開かれた、午前九時からは中央公園武德會弓場では本社主催の全滿弓道個人團體選手權大會が、同時刻神明高女では本社後援基督教青年會主催の全滿中等學校籠球選手權大會が午前十時からは民衆スポーツたる本社後援體育堂運動具店主催のアマチユアーピンポン大會とスポンヂ野球大會が……さては午後二時からは大連運動場で、大連倶樂部對南滿工專及び工專OB對育成OBの二ラグビー戰は……各ファンはそれぞれの大會目懸け熱狂！喚聲！拍手！若きも老も、今日を最後と覇を爭ふて飛躍す

女流選手も混り妙技を競ふ

全滿弓道選手權大會

本社主催全滿弓道選手權大會は一日午前九時より中央公園武德會弓場において開催されたが、出場者は大連始め沿線各道場代表者九十餘名で、中には年少の女流選手も混じり非常な盛會であつた、午前中の成績は團體競技に於て滿鐵本社道場と沙河口道場相伯仲して爭ひ、個人競技では滿鐵加藤氏、沙河口道場古賀氏、同福森氏、遞信道場兒島氏等斷然他を壓して覇を爭ひ、團體、個人共にいづれが優勝權を獲得するか逆睹し難いものがあつた、正午昨年度優勝盃、滿日盃、市長盃等の返還式、並に武德會石原範士の大的古式禮射あり引續いて午後の競技に移つたが、本年は前記三優勝盃の他に團體優勝盃として竹中理事盃、個人優勝盃として大連取引所長小林和介氏盃の寄贈あり、各選手はいづれも非常な意氣込みで戰つてゐる、因に本年優勝盃を寄贈した竹中、小林兩氏は極めて弓道に造詣深い由である

聖旨、令旨を傳達

けふ川岸侍從武官が 關東倉庫において

宮中御慰問使川岸侍從武官は沿線各地における聖旨、並に令旨の傳達を終へ一日十二時三十分着列車で大連着、大連民政署長代理山中地方課長、大連市長代理、大森、竹中兩滿鐵理事、高柳陸軍中將、岩井在鄕軍人分會長、大谷旅順要塞司令官、大連各警察署長始め、多數官民の出迎へを受け直に關東倉庫に赴き聖旨令旨の傳達式を行ひ、午後一時十分より陸軍運輸部出張所において同じく聖旨令旨の傳達式をなし、それより大連神社、忠靈塔に參拜、午後二時三十分聖德甘井子に赴き、約一時間視察の上、午後四時再び關東軍倉庫に赴き同所に一泊することゝなつた、尚川岸侍從武官二日の日程は午前八時關東倉庫出發、旅順へ赴く筈

けふの全滿弓道選手權大會（中央公園弓場にて）

ピンポン大會 午前中の成績

本社後援、育堂主催のアマチユアーピンポン大會は午前九時より伏見臺小學校講堂に於て二十六チーム參加の下に開始、各組とも白熱戰を演じ場内にあふる、觀衆熱狂す、午前中の戰績左の如し

用度○―△若草 鮫山3―0泉、大川3―1中西 峰村3―0額原、井上3―0富吉、森口3―0濱崎

橋立○―△常盤B 淺井3―1日向、韓3―0坂本 劉3―1小金丸、岡村3―0梅田、辻2―3佐藤、淺井3―0佐藤

霞○―△滿電 大河3―0持原、川畑1―3坂下、宮根3―0太田、坂井3―0石川、池田3―0須藤、大河3―0坂下

理學試驗所○―△教科書編輯B 片山3―2赤津、加藤3―1平島、石橋3―0小池、佐藤3―

0太田、板本1―3今永、片山0―3今永、加藤0―3今永、石橋3―1今永

KWK○―△工大 菊地2―3栗林、因藤1―3寺山、弘中兒1―3合田、宮本3―1山口、弘中弟1―3塚本、宮本3―0栗林、宮本3―0寺山、宮本3―0合田、宮本3―1塚本

築港△―○師同 二方3―1趙、柳田0―3溫、福田3―1李、木村3―0劉、內村3―1宋、二方1―0溫、福田0―3溫、森0―3溫、內村0―3溫

大商○―△教科書編輯A組 濱代0―3河上、横尾3―0浦田、丹羽0―3石森、柴山2―3杉野、田崎1―3貞永、横尾3―0河上、横尾3―2石森、横尾3―1杉野、横尾3―2貞永

瓦斯組○―△常盤A組 丸田3―0宮伏、宮本3―0三上、純山3―0彌富、辻0―3大竹、土肥3―0板橋

全滿籠球大會

けふ神明高女で開催

大連基督教青年會主催本社後援第七回男子全滿籠球大會は一日午前九時から神明高女體育館で開始された、午前中の成績左の如し

▲中等學校の部

大連商業 25 14 11―― 9 9 18 鞍山中學

開戰午前九時三分、閉戰同十時二分、審判伊藤、横溝兩氏

	鞍中					商				
	永勢頭田塚					本下古津原井				
得點	7 3 1 0 3 4	10	8		宮山須粟北寺	6 0 8 4 2 1	22	3
反則		12		18			25	

大連一中 36 22 14 ―― 17 9 26 大連二中

開戰午前十時六分、閉戰同十一時五分、審判黑田、望月兩氏

得點 中 邊井見井林上木 5 0 5 9 2 0 5 18 8 反則 10 26

二 渡平須佐古小村高 FG(9) FT(16)

中 井田村弟浦石浦 得點 1 4 8 / 一 村奥今今村三白三東 4 1 0 0 3 2 3 2 30(15) 6(12) 反則 15 26

相當ラフなゲームであつたがシヨートパスとゴール近くのシユートに相當の確實さを示した一中の勝となつた、二中が今少しゴール下のシユートに確實さがあつたらもつと面白いゲームであつたらう、一中の勝は順當である

▲一般及專門學校の部

南滿工專 39 22 17 ―― 13 21 34 黑猫

（審判黑田、瀧川）

得點 黑猫 善富祺 明圭永 劉麗隨 王國璋 其昌林 蕭茂劉 8 2 13 10 1 0 30 4 34 / 專 田久保田井木原 工 山西池福松黑葛 11 5 5 0 0 18 28 11 39

最初黑猫斷然優勢であつたが反則を多くとられるに從つて次第に動作がすくみ自滅の形となる

軟式野球大會 午前中の戰績

本社後援體育堂運動具店主催のスポンヂ野球大會は午前十時より實業、滿倶、大連一中、伏見臺小學校の四球場でそれぞれ開始したが各球場とも應援團の聲援で大賑はひである、午前中の戰績左の如し

▲檢車區五A――一通信局工友（一中球場午前十時審判堀邊（球）梅本（壘）兩氏）

	一	二	三	四	五	六	七	計
工友	0	1	0	0	0	0	0	1
檢車	0	0	0	3	2	0	A	5A

△檢車區（投）堂下（三）覚（捕）重松（遊）德永（一）立岩（左）大迫（中）福田（右）村田（二）西村△工友（投）葛西（遊）島井（一）長谷（二）津田（左）車田（三）軍濱（左）山田（捕）小野（右）岩崎

▲高穗九A――八理學研究所（伏見臺球場十時審判工藤（球）杉村（壘）兩氏）

	一	二	三	四	五	六	七	計
理研	3	0	0	0	1	2	2	8
高穗	0	0	3	6	0	0	A	9A

△理研（捕）鬼丸（左）葉山（中）須藤（投）松本（補）高野（一）百々代（右）太田（二）早田（遊）金子△高穗（捕）長濱（右）唐澤（遊）幡田（二）小須田（投）久保田（一）細谷（右）室田（中）福本（三）因藤

▲埠頭九――二Dクラブ（滿倶球場午前十時開始）

	一	二	三	四	五	六	七	計
D倶	0	0	0	0	2	0	0	2
埠頭	0	1	5	0	0	0	3	9

△D倶（三）平山（二）木村（投）利光（補）瀬口（左）下敏（中）戸田（一）森山（遊）井上（右）白倉△埠頭（中）勝田（二）北澤（三）臘田（遊）伊藤（右）若木（一）杉崎（左）江木（投）上利（捕）寺澤

▲淡路クラブ十二A――一遞友（實業球場午前十時開始）

	一	二	三	四	五	六	七	計
遞友	0	0	0	1	0	0	0	1
淡路	4	2	1	0	2	3	A	12A

△遞友（中）四野（三）征川（投）川野（一）石川（遊）細山（左）松尾（捕）村戸（右）增沼（二）林△淡路（一）磯田（左）小河原（三）島田（投）小西（補）安濱（中）黑木（右）今井（遊）田川（二）井上

わが勇士を慰問に 美しい女學生代表

感謝狀と手製の人形を携へて けさの船で大連着

美しき慰問使のおとづれ、ガールスカウト姿の凛々しい二人の女性が一日入港はいかる丸で小林芳次郎校長、小笠原博昭教諭に連れられて來連した、東京日の出高女根岸順子さんと澤道子さん、二人とも純で美しい

眞實にお氣の毒だと思ひますわ何だかかうやつてゐても喉のうちに涙が滲んで來ますわ、私達は滿洲に來るのは初めてですが色々聞いてゐるのにこちらは寒いんですつてれ、その寒い北滿に殊に

冬を迎へ やうといふのに駐劄なされる軍隊の方々の事を考へますと、もつたいない位ですわ、そんな心持が結局是非在滿軍隊の人達に慰さめの言葉を傳へたいといふ事となり、私達女學生が三百袋の慰問袋と感謝狀と、そして手製の人形を約六百許り贈物として作りあげ二人が使ひとして參つたのです、私達は本當いふと今度の滿洲事件に對しては何等豫備智識なんてありませんでしたわ、しかし漠然とした

不安を感 じてゐたんです、それがこんな事變となつたんですから私達も相當の覺悟が必要ですわれ、場合によつてはいふ覺悟を一人々々がもつてゐる事は結局どこの國に對しても一番強い武器ぢやないのでせうか、私達女學生なんかの感情からいふと、一番同情してゐるのは傷病兵ですわ、傷ついて野戰病院にうめいゐる兵隊さんの事を考へるのが一番胸をうちます、だから今度は主として傷病兵の慰問を第一にします、そして

長春まで 行き歸りは朝鮮を廻り二週間の豫定です 一行は彌生高女生等の出迎へを受け直に旅順の戰跡觀察に向つた

山下選手入營

滿倶選手山下實選手は來る十二月一日より朝鮮羅南重砲隊に幹部候補生として入隊することゝなり一日午前九時發急行で朝鮮經由上京し家事整理の上再び陸路來鮮入營することゝなつた

鞍山醫院後方で 我警官、賊と交戰

賊の一名を逮捕す

三十一日夜七時頃大孤山製鐵所苦力宿舍二號揭德（四）方に拳銃を所持した四名組の匪賊侵入し金票八百圓、大洋七十五元を強奪、主人および次男在（二）を人質として拉致したので大孤山派出所員が追跡し山中に逃込まんとする賊を認め發砲せしに人質を放棄し鞍山方面に逃走した、右電話に接せる鞍山署は署員を逃路に潛伏せしめ十時ごろ井上警部、佐藤刑事、德井巡査の三名は鞍山滿鐵醫院後方にて賊團と遭遇して交戰の結果一名を逮捕し本署に引揚げた、八封溝支那公安分局に交渉にゆく途中拉來せる警察自動車に殘り三名の賊が發砲せるためこれに應戰するとともに急を本署に告げ署員の非常召集をなし賊を追撃西內警部補は部下八名を率る迂廻して待ち伏せ前後より徹宵搜査せるも賊は巧に姿をくらました【鞍山電話】

ルンペン患者は 癒るも退院せぬ

……退院しては食へぬとて…… 大繁昌の聖愛醫院

不況だ、不況だ、失業者の洪水だ減俸、整理に脅かされた生活、深刻な世相の一端は、大連聖愛醫院事務室の帳簿の上にも現はれてゐる、現在聖愛醫院の本院分院を通じて百五十名內外の

入院患者 があるが、その內約七十パーセントまでは施療患者で、殘り三十パーセントが實費診療患者である、更に深刻なのはその施療患者中には既に全快してゐるものも多いが、一向それが退院しやうとしないことだ、醫院では全快すれば大體二週間の猶豫を與へて退院するやう通知を發するのであるが「どうせ出た處で職は無し、金は勿論持つてゐない、然し食ふに困ることは明かだ、それより入院してゐれば三度々々の食事には有りつけるし、溫かい寢臺で寢ることも出來る……」といつた考へで、何だ彼だと口實を設けてナカ〳〵退院しないとのことだ生活に困つて

留置場入 りを希望するルンペン達のことは屢々耳にする話であるが、健康體をわざ〳〵病氣にして入院を續けるのも悲慘なルンペンの新生活戰術の一つではないか、これに對して醫院側でも非常に迷惑を感してはゐるが、さいつて健康で、學歷があつて、加ふるに有力な後援者があつてもナカ〳〵就職のできない現在の世の中だ、やがる有樣で、非常に困つてゐるとのことである、同醫員事務員は

大正十二年頃から今日まで足かけ九年入院してゐる患者がゐます、これ等は一番長いものですが、病氣である以上仕方がありません、全快したもので退院しないものが居るのは事實ですがしかし出た日から路頭に迷ふことがわかつてゐながら尚退院を強要することはとても出來ません、願はくは退院患者を救濟する適當な機關が一日も早く出來てほしいと思ひます

英濠間連絡飛行

世界最小の飛行機で

【ロンドン三十一日發】イギリス飛行家シー・エー・バトラー氏は本日午前五時十七分ライム飛行場を出發英濠連絡飛行の途に上つた飛行機の長さ十八呎發動機七十五馬力世界最小飛行機と名づけブリンジジ、アテネ、バグダット、カルカッタ、シンガポール、クーパンを經て八日間で濠洲着の豫定である

在京有志の小川市長送別會

【東京特電三十一日】大連新市長小川順之助氏は三十一日夜九時廿五分東京驛發急行で赴任の途に就いた、これよりさき大滿滿鐵支社長、井上本社支社長、前川大連新聞支社長、發起のもとに昨夜東京會館に於て盛大なる送別會を開いた、會するもの百三十名

遭難船員歸る

一日入港のばいかる丸にて去る二十四日午前八時頃山東角沖合にて遭難中の鏡子富管內大連島の許興和（三七）ほか二名は當時附近航行中の南嶺丸に救助され一先づ門司に向つたが更にばいかる丸にて原籍地送還のため歸つて來た

天氣豫報 二日 西の風（晴）

各地溫度

	一日午前十一時	三十一日最低
大連	一五、〇	一〇、一
旅順	一七、五	九、二
營口	一〇、七	一、二
奉天	九、九	零下〇、二
長春	二、七	同 〇、二

滿潮（午前一時五十五分 午後二時五十五分）
干潮（午前八時五十分 午後八時十分）

南京在留邦人は 數日中全部引揚

支那側の保護は不安

【南京一日發】支那側が日本人の生命財産保護につき責任を持たぬのと、商賣が全然出來ぬので日清汽船のハルクに避難中だつた邦人は一部を除き一日の船で自發的に引揚げた、殘りのものも民團事務を領事館に引繼ぎ領事館陸海軍武官記者團だけを殘し他は全部數日中に引揚げるに決した

紡績工場閉鎖 二週間後か

【上海三十一日發】紡績聯合會は本日午後緊急會議の結果、愈々各會社の全工場を閉鎖するに意見一致した、閉鎖するには八千名の邦人社員及び家族に五萬の支那人職工の處置その他業務上前以て取極めを要する事項多々あるので紡織日華紡、內外棉、豐田紡四社を特別委員に擧げ今後毎日委員會を開き閉鎖準備協議をなすに決した、閉鎖時期は二週間後の來月中旬の豫定で遲くも下旬迄には閉鎖に決した

近い港迄

の旅費しか取れぬので、患者は歸國することさへ出來ないに、昨日まで病床に横たはつてゐたものを無理に放り出すわけにも行かず、いふまゝに入院せしめて成るべく郷里に送還する方針を採つてゐるが、それも以前は市より郷里までの旅費を取れたのが、近頃は最も

富永選手は 門鐵入り

實家に交渉中

【長崎一日發】秋の六大學リーグ戰で名實共に名遊撃手ぶりを發揮せる早稻田の富永選手に早くも門鐵が目星をつけ明春卒業と共に門鐵野球部に引入れんとしてゐるが右に關し門鐵の依賴により岡上長崎驛長は數日前富永の實家たる長崎市西濱町の同家を訪れ種々懇談を爲し富永さしても門鐵には先輩の有田監督も居る事とて本人も乘氣でゐるので多分實現するだらうと觀らる【寫眞は富永選手】

澁澤子容體

依然憂慮さる

【東京一日發】手術以來療養中の澁澤子は卅一日午前突如容態を變へられ、何分老體の事であり憂慮されてゐたが、卅一日午後九時半には體溫三十九度、少量の葡萄酒番茶を攝つたのみであつたが、今朝に至り體溫も下り小康を得たやうで午前九時大瀧博士の發表によると體溫三十七度脈搏八十八呼吸二十六スープ少量を攝取したのみで食慾依然不進である

1A-0 中商勝つ

對神港野球戰

【東京一日發】神港商業對中京商業野球戰は神港商先攻で開始し結局一A對零で中京商勝つ

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
神商	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中商	0	0	0	0	0	0	0	1	0A	A1

木下前關東長官、兒玉伯、井上前旅順工大總長、木部日滿倉庫社長、水谷中將、神鞭、齋藤前滿鐵理事、塚本前大汽社長、西山北海道土木部長、武村前沙河口工場長、小林絹治、大來前遼東新報社長、田中、齋藤、阪谷、小川正義、白川前代議士、猪下前地方課長、大林瀧谷市長、藤井、平島、石原、平山、橋本、大內、田中氏等親友の顏が揃ひ和氣靄々裡に食堂に入りデザート、コースに入り井上本社支社長より挨拶あり次ぎに木下氏は極めて輕快な口調を以て諧謔交りに小川市長の新任を祝し送別の辭を述べた、更に小川市長の答辭、小林絹治、小川正義氏等の挨拶ありて川口氏發聲の下に市長健康と萬歲を祈り乾杯して午後九時盛況裡に散會した

若返法と胃腸病の最新療法開始

どんな頑固な胃腸病でも不思議に治る。殊に若返り法は奇蹟的效果さります。肩コリ、腰痛も奏效す

大連市監部通九十三番地 特許臼倉式カルク透熱療器 臼倉胃腸療院 主 臼倉労三郎

暗流阿修羅館 (230)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

黒い海（五）

しかし、甚吉少年は、自分の前を見た。

白い美しい手が、彼の前に、把手のついた一つの金色の茶碗を、卓の上においた。

茶碗からは湯氣がのぼつてゐた。そして乳のやうな匂ひがした。

「さ、茶が入つた。飲むがよい」

老人は甚吉にすゝめた。

「え」

「この匙で、よく混ぜなさい」

銀の匙がついてゐた。

が甚吉は、別に飲みたくなかつた。

女は、默つて部屋から出て行つた。

先刻、老人にあんなことは云はれたので、どうしても、その女の人を見ることが出來なかつた。女が、出て行つたので、彼は、ほつとした。

でも、こつちで默つてゐても先方から何か話しかけでもするかとおもつてゐたが、そのこともせず壁のやうにして行つてしまつた。

「このお茶は冷めるとうまくない早く飲んだらどうだ」

老人はまたすゝめた。

（あんまりすゝめるこころを見ると、この茶の中に何か入つてゐるのではないか知ら）

一度連れて行かれて壁になつた恐ろしい經驗があるので、疑ひ深くなつてゐる。

老人が、もう自分で、その茶をうまさうに啜つてゐる。

すると、また、廊下に衣ずれの音が近づいて來た。

甚吉は、どうしたのか、自分の胸が熱くなつてくるのを覺えた。そして身體が、肩のあたりから固くなつて來た。

こんどこそ見てやらうとする氣持と、何かまぶしいやうな氣持とが、また彼をしてぎこちないものにした。

女が彼の前に白い手をのべて菓子を盛つた鉢をおいた時は、彼はやはりじつと一ヶ所を見詰めてゐたのだつた。

いゝ香りがした。女の匂ひだなと思つた。

女は、こんどは、その菓子をおいて、すぐは去らなかつた。そればかりでなく女は、そこにあつた椅子に腰を降ろした氣配である。

甚吉は、ますく堅くなつて一と所を見詰めて微動だもしなかつた。

「大層おとなしいのね。お食べなさいな、これ、長崎のカステラですから」

女の聲である。

黄色い卵色をした、ふんわりした菓子がおいしさうである。

甚吉はその菓子から瞳をはなして、思ひ切つて女の方に顔をむけた。

女の、若い女の白いふつくりした顔が、花のほころぶやうに微笑した。呼吸がつまるやうである。

甚吉は、それを見ただけで、まだ、正面に見詰めることが出來なかつた。

「どうぢや、何も食べないし、お茶も飲まないし、何か面白い話でもしようかな」

「………」

少年は、女から見詰められてゐると思つて、だんく頬が熱く紅くなつて來た。

「甚吉さん、どうしたの、私を忘れてしまつたの？」

女は云つた。笑みをふくんでゐるやうな、氣もちをそゝるやうな美しい聲である。

「………？」

少年は、自分の名を云はれて、はつとした。

「思ひ出せないの、私、ようく知つてゐますよ、云つて見ませうか六本木の提灯屋の立花の小僧さんでせう。大層容子が變つてしまつてゐるが。私も、あの時とは、まるで姿が變つてゐるので思ひつかなかつたかも知れぬけれど……」

「あッ！」

耕達畫

キネマと演藝

大衆文藝映畫 撮影所を物色

河合撮影所借受が不結果に終つた大衆文藝映畫では東京近郊に適當なスタヂオを物色して借り受けるさいふが、取敢ず現代劇第一回作品は池谷信三郎原作の「遙かなる風」を去る廿五日本讀を了し繩西ジョージ監督平野好美カメラで撮影所が決まる迄ロケーションをすることに決定した、なほその後東活を脱退大衆文藝映畫に參加した人々が廿五日揃つて上京したが氏名は大衆文藝映畫總務、長谷川潤氏（元東活撮影部長）宣傳部長淺野秀治氏（元東亞宣傳部長）堀池大生監督、大道具主任伊藤福市氏、時代劇俳優若月輝夫、石田豐、岡本濱佐男、新島龍三、藤ノ濱之助綱河健等である、因に第一回作品「遙かなる風」の配役は左の通りである

三橋幸夫（林三四郎）藤島芳也（水原洋二）寺島支配人（林萬雀）小濱閑子（歌川絹枝）淺賀治子（鈴村京子）

小夜子と君江 大連劇場出演

流行小說「女給」を狙つた高級萬歳漫才家太郎菊春一座の呼び物、女給君江と小夜子のモデルにされた本人さいふのが一日から大連劇場に御目見得する【寫眞は左小夜子と右君江】

演藝館上棟式 昨日盛大に擧行

新築を急いでゐた西廣場の演藝館では三十一日午後四時より關係各方面の人々を招いて盛大な上棟式を行つたが式後階下に於て祝宴を張つた

新興キネマ新入社の阪東扇太郎

明日の時代劇界を獲得する新人として、突如新興キネマに迎へられ入社直ちに大作「身代り紋三」に大役を振られ映畫への第一歩を踏み出した阪東扇太郎

噂話

昨日演藝館の上棟式が盛大に擧行されたが、その式場に集つた顔觸れ中目立つのは吉田館々主、小田英澄元浪速館々主、小笠原ライオン君▲いづれも映畫界に名を賣つた策士ばかり、吉田館主は別として興行はやりたし、館はなしの小田、小笠原の御兩人神妙に御幣に向つて榊をさゝげてゐたが、胸の内が聞いて見たい▲「モロッコ」が延期となつて、思はぬモウケをしたのが常盤座の「大和ダンス」▲初日から連日大入滿員、それに日曜と祭日をひかへて小泉館主ホクく「私はレヴューで失敗したとはありませんよ」とは涼しい顔▲一番損するのは寶館の「東京の合唱」半分づゝ「大和ダンス」と「モロッコ」にカチ合ふわけだ

高級實務算盤
大連市大山通り浪速町角
文房具部
滿書堂
電話四九九四　四三〇六

夏冬兼用クッション附
籐組椅子
連鎖街銀座通
カハン家具店
電二一三三三番

社說

時局に對する商民の覺悟
各自が自力の自信を固めよ

日華兩國現時の事象が我が國民に一大刺戟を與へ、人心を極度に緊張させたのは對內的に見て非常に喜ぶべき事だ。熟ら國內近年の趨勢を省鑑すれば、歐洲戰後の經濟的變局は、國民生活上の不安を昂進させたと同時に、廢頽弛緩の空氣を濃厚にして居た。金融の梗塞、商工業の萎靡につれて、自暴的に浮華、雷同、輕佻の風を盛んならしめて居た。勞資の對抗、政界の暗闘など、國民はその不利を知りつゝも、而も已むなき情勢として其頽風に同化されて居た傾向がある。それが外來の刺戟に依つて人心を覺醒した。何事も世界の大勢だとの消極觀念が、かうした消極觀念ではその所謂大勢の回復を期待する能はぬのみならず、自己存立の基礎をすら維持し難きを思はしめた。換言すれば他力本願の消極主義から自力發揮の清新な積極主義に轉嚮せんとして居る。時局の解決を有利ならしめると否とは、一に懸つてこの新傾嚮の誘導如何にある。

◇

之に就て吾人の痛感する所は我國民が從來陷つて居た一種の迷信である。それは平和の競爭に於て、他の民族に及ばぬてふ自己評價だ。今の時事論者中にも能くある例だが、戰爭には強いが商賣には下手だ。資本組織の經營には成功するが、個人的勝利は得難いなど自家月旦を強調し、その極日本の海外發展は武力と資力との後援擁護に依つてのみ獲得し得るやうに言ふ。自から個性を卑下するも甚だしい。若しかうした自力無視に甘んずるならば、如何に權益の名分を確立し得ても、その實績も舉げることは至難だ。武力の抗爭は國際間の遊戯ではない。少くとも帝國近時の武力發揮に於て、軍隊の活動は已むを得ざる動機に基いて居る。他の輕侮、脅威、壓迫に對抗し、民族生存の障碍を除去せんが爲である。切言すれば商民の爲に世界の公理に依る平和的競爭の路を開くにある。隨つて武力に次ぐものは商民各自の奮闘努力であつて戰爭の勝敗が直ちに國力發展の結果を將來するのでは決してない。若し之を思はずして武力的成績にのみ陶醉するならば、精鋭な軍隊の奮闘を徒勞に歸せしめるであらう。

◇

今の時局に際して在留商民の靜思すべきはこの點にある。日本は武力に於て卓越するのみでなく、平和の競爭に於ても優秀であらねばならぬ。目前の事象に對する國民の覺悟は、如何なる國難にも退轉しないてふ決心を固めることだが、この決心は非常時の武力抗爭許りでなく、平時の諸經營に於ても、堅忍不拔、事の資本的活動と個人的營業とに拘はらず、寸を積み尺を重ねて自立の基礎を固め、他と相拮抗して遜色なきを期せねばならぬ。世に兩雄並び立たずてふ諺はあるが、國際間の眞の均勢は互ひに相如く文化力が、合理的に對峙して有無を補ひ合ふ處に維持される、東洋に於ける日華兩國民の共榮主義も、畢竟はこの境界を激成して始めて完成されるのだ。中國の商工業も發達し、日本の商工業も發達してこそ、所謂東洋民族の世界に於ける地歩は確立される。

◇

之は兩國の識者が夙に唱道して已まぬ民族的主張で、今の時局は、この主張の達成を妨碍する政治的缺陷から發生したのだ。隨つてこの時局解決の徹底性、並びに解決後の建設的準備に就て、我が國民は甚深な研究と覺悟とを要する譯だが、その中最も重大なものに平和戰に於ける自信力の發揮がある。從來動もすれば商民間に流布された、武力戰に強く、平和戰に弱いなどの迷信を一掃すべきだ。過去の滿洲產業史はこの迷信の無根なることを證明して餘りある。若しそうした事實ありとせば、中國政治の不法な妨碍に因つてか、或は他力本願にのみ喚鳴して居た一部者の現象だ。この誤謬からの目覺めが兩國青年者間に殊に著しく目立つ、時局の現在及び將來に對する一般商工業者の認識點は寧ろ其處にある。

對獨クレヂットは三ケ月延長に決定
英、佛、米三國が承認

【ベルリン一日發】ドイツ經濟新聞ボイルゼン、クーリエルシカ紙の所報によれば曩に英佛中央銀行及び米準備銀行がドイツ國立銀行に與へた再割クレヂット一億弗は四日滿期となるが更に來年二月四日迄三ケ月間右クレヂットを延長に決定したと

英銀行金賣却

【ロンドン三十一日發】本日イングランド銀行より一口一千四百九十九萬九千磅の金賣却が行はれたが之は去る八月一日に成立した米佛の對英クレヂットの一部償還が行はれた結果である

圓爲替は漸落歩調
紐育市場の趨勢

【ニューヨーク三十一日發】當地市場で圓爲替は徐々にではあるが漸落歩調を辿りつゝあるに關し之が原因につき當地銀行家は左の如く觀測してゐる

一、日本對外貿易前途の不安、即ち排日貨に依る對支貿易の不振イギリスの金兌換停止に依る對印貿易不振

二、この外滿洲事件に依る日本負擔の增大及び今後對露關係もからんで滿洲事變が益々複雜となる可能性ある事

三、最後に日本が正貨現送に或程度の制限を加へつゝありとの觀測あり

尙當地銀行家は更に正貨現送に依る海外正貨補充がないならば引續き圓價漸落は免れぬものと觀てゐる

綿布市場の邦品不振
惡材料が多く

【東京一日發】イギリスの金本位制停止、インドの關稅引揚、支那の日貨排斥等の諸事情により海外綿布市場は日本に對して八方塞がりの態であるが各地市場の情勢は左の如くである

一、支那長江筋は取引皆無で當分望みなし、靑島は同地製品によつて自給自足をなして居る、天津は排日貨によつて激減、滿洲のみ小口商談が弗々ある程度

一、印度爲替下落と關稅一割引揚げのため高級綿布はイギリス品に壓迫され下級品はインド內地品に押さる

一、南阿晒木綿はイギリス品に押されつゝあるも粗布縞三綾の賣行きは良好である

八相
投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

工事監督者の品性
一下請負人

◇豺衣女學校倒壞事件には全滿土建請負同業者の猛省を要することは勿論なり、されど世上多く請負人の品性下落なのみ云爲し監督者に對してはこれを不問に附し、よし不問に附せざるも僅に監督の不行屆きに言及するのみなり。

◇これら世人の多くはいかに監督する請負人の下劣なる根性はこれを防止し得ざるものなりなど監督者同情論を吐くなり、成る程請負人にも下劣なるものあらん、されど監督者にはより以上の下劣漢ありて、請負人の品性向上をはかるべき地位に在りながら、その地位を惡用して瀆職事件の濫觴を產みつゝあり、これら監督者の今にして反省せざれば、全滿に亘つて一大不祥事件相次いで起るにいたらん。

◇世人融通性なきものを技術屋の如しといふも、豈圖らんや、一朝彼等を監督者の地位につかしめんか、彼等はあらゆる融通性を發揮することと自己の有する專門技術の遠く及ばざるものあり請負人は常に誅けるものとの假定の下に、彼等は請負人より常に卑劣極まる手段を以て搾取をなす。

◇かくて當然の歸結として工事は粗惡となり、ひいては今次の如き不祥事を惹起するにいたるべきなり、しかも彼等監督者はかくの如き工事を「作業熱心にして期限以前に竣工せしむ出來榮え九點なり」等と臆面もなく報告するの手腕を有す。

◇監督者の品性を向上せしめずして、何んぞそれ請負人の廓淸ぞ

滿鐵首腦を招待
幣原外相がきのふ官邸に

【東京一日發】幣原外相は一日午後六時より霞ケ關外相官邸に目下上京中の內田滿鐵總裁、江口同副總裁、伍堂同理事、斯波忠三郎男及び滿鐵關係者をお招待晩餐會を催し、外務省より永井次官、矢吹政務次官その他關係官列席晩餐を共にし今回の滿洲事變を中心とし種々時局問題につき懇談を重ね同九時散會した

滿鐵正副總裁
七日東京發歸任

【東京特電一日發】目下滯京中の內田、江口正副總裁は大體上京の用務を了へたので愈々七日夜東京發、八日正午神戸發ほんこん丸にて歸任の途につくことゝなつた

奥地經濟事情は悲觀的ではない
楊井正隆常務視察談

事變後の奥地經濟狀態並に官銀號再開後の遼寧省金融狀態を視察のため過般來ハルビン、吉林、奉天地方に視察旅行を試みてゐた楊井正隆銀行常務取締役は廿九日歸連したが現在奥地金融狀況に就き左の如く語つた

ハルビン は例の馬占山氏と張海鵬氏の對立が如何に展開するかに依り金融經濟界に絕大の影響あるは言ふまでもなく行政長官張景惠氏は現位地を守つて形勢を觀望し敢て妄動しないし一時的小康の形であるが、要は馬占山、張海鵬兩氏の對立がどう結末を見るかに依り局面が一變するだらう、土地の人は內面は非常に惡いと言つてゐるが旅行者の見た眼には平時と大した變りなかつた、特產の出廻りも現狀においては大して危惧することもなからう、特產と言へば今年は時期が遲れたので昨年南滿物が十車十五車程度が出廻つてゐる位のもので地場金融も大連買りの筒抜け金融で問題視する程のこともないが、要は今後官銀號が特產商にどんな態度で臨むかといふことだ。これは從來の

官銀行系 特產商並に地場特產商に絕大の關心を持たれてゐるやうだ、官銀號系特產商の獨占的橫暴は從來大連では非難の的となつてゐたのであり、そして一昨年は大したこともなかつたが昨年などは特に顯著なものがあつた、地場特產商と官銀號系特產商とはいはば對立的立場を形つくつて取引がなされたがこれは地場においては便利な點もあり金も流通を易からしめた點もあるにはあつたが、然し全般的に觀て官銀號系の獨占行爲は非常な弊害を齎らしたのは言ふまでもないから、今期はこの點は除去されるだらう、地場特產商は官銀號系特產商に依る金融は悲觀的に觀てゐるものが多いやうだが、一方百姓を幾分

從來とも 相當活動してゐた買ひたゝく道もある譯だし、必ずしもこれは悲觀の材料となつてゐない、要するに官銀號系特產商の影の薄くなることに依つて輸出商を介在する廣況な日支金融の道がつく譯だから十分樂觀していゝ譯だ、日本側銀行も

のだから愈々進出することゝならう、たゞ地理的に見れば奉海線その他一局部においては官銀號に依るさせば大連運行に幾分變化を齎すが總體から觀て大したこともあるまい、吉林においては公定相場廢止後永衡現大洋票と大差なく官帖は八百吊以上まで相當低落したが、事變前でもこの程度の相場になつたこともあるのだから大したこともない、たゞ未だ戰時的氣分が拔け切らず、流通紙幣に對する不安去らぬため、鈔票や金票が非常に歡迎されるやうな始末だが、政權の安定と、租稅徵收等によつて流通紙幣の基礎を固むるにつれ金融も安定するだらう、官銀號再開後も內地金融は未だ圓滑妥當の施行を見ないと云ふ向きもあるやうだが、これは言ふ方が無理であり、應急的運行が直ちに融通を期せられるものではない

全般的商 取引はまだ圓滑とまでは行かないし出張所等の統轄機關も未だ十全でないのだからそこは氣永に待たねばならない、新兌換券は發行せぬし租稅の徵收に依つて漸次安定すると思はれる

歐亞小荷物連絡
十一月十五日から實施

【東京三十一日發】今回の歐亞聯絡會議に於て決定したシベリヤ經由小荷物輸送は延期されてゐたが鐵道省は十一月十五日から開始したき旨交涉中三十一日事務管理者ソヴエート政府交通部から關係諸國は何れも同意の旨鐵道省國際課に入電があつたので愈々歐亞小荷物聯絡は十一月十五日から實施されることとなつた

副司令部に
運輸處を新設

【天津特電一日發】東北軍權下に在る北寧、津浦、平漢、平綏各縣の運輸統一のため副司令部行營內に新に運輸處が設けられ高紀毅氏が處長に就任した、舊東北交通委員會の事務も同處に移管された

排日ビラ、ポスター展
きのふは二千數百名の入場者
けふも朝九時開場

官憲の國支那の狡猾な排日宣傳物を蒐集した本社の排日ビラ、ポスター展覽會は十一月一日より本社三階において開かれたが、時節柄非常な注意をひき、加ふるに珍しく溫かい小春日和のため開場と同時に入場者はヒシ／＼とつめかけて昨一日の總入場者二千數百に上つた程であつたが、陳列されてゐる支那の狡猾な、そして誇張した物々しいビラ、ポスター約百五十點、書籍約百二十點を一つ／＼熱心に見た入場者、いづれも支那の排日氣勢を煽るための國際信義を傷ける手段に憤慨すると同時に更に國民的覺悟を強く胸に感じつゝ歸つて行つたやうに見受けられた、同展覽會は二日まで午前九時より午後五時まで開場してゐる(寫眞はきのふの會場)

北滿鮮人大會

【ハルビン特電一日發】北滿鮮人は支那人から壓迫虐殺等悲慘な目に遭はせられてゐるので滿洲里、海拉爾各地代表者は二日當地に集り北滿鮮人大會を開催の筈

大毎東日特使晩餐會
名村支局長主催

大毎、東日の出動軍慰問班阿部、橋崎兩氏招待晩餐會は一日午後六時からヤマトホテルで開かれた、參會者は旅大知名士約百名の外に國粹會長江藤少將、代議士森本一雄氏等の外來客もあつて頗る盛況であつた、先づデザートコースに入るや主催者たる名村大毎支局長起つて兩氏を紹介するや阿部、橋崎兩氏は交々所感を述べ次で高柳將軍は來賓一同を代表して大毎は今回の事變發生前に於ても又發生後に於ても常に確實なる認識を以て鞏固なる輿論の指導につとめたことは感謝に堪へない、今度また出動軍隊慰問の爲め兩氏を派遣せられたことは最も時宜を得たものであると述べ、更にこの好意に酬ゆるため二日吾々は阿部、橋崎兩氏に名村支局長を御招待申上げたいと一同に諮り出席者一同の贊成を得、午後九時半散會した

大毎慰問使歡迎會

出動軍慰問のため來連した大毎東日特派員阿部、橋崎兩氏のため二日正午からヤマトホテルで歡迎午餐會を催すと希望者は會費二圓を添へ滿蒙文化協會に申込まれたいと

大觀小觀

財界の重心澁澤子爵の病狀は可なり重態らしい▲氣管支肺炎の徵候とか、時候柄加養を祈る▲ロシアの北滿政策は何としても注意もの、新聞で日本の帝國主義を攻擊して居るさうだが、御自身の赤色帝國主義は旣に世界の折紙附▲つい先程まで赤色帝國主義としてロシアに嚙づいた南京政府、コツソリ手を握らんとして居る▲英米とロシアとを兩手の花と眺めんとはチト慾が過ぎる▲我司法省の思想犯旣決囚善導方案に知名の學者、僧侶、名士に委囑して巡回教誨をなさしむる事がある、學者、僧侶名士の教誨が利くやうなら、思想犯は跋扈しない筈▲先づ以て學者僧侶名士等を教育して其教誨を效能あらしむる方法を講ぜねばならぬ▲又インテリとして假出所者に完全なる職業を與へる事がある、職業を與へるのは赤くならぬ中にするがよい▲世の求職者が先づ一度赤くなつて入所する方が都合がよいとなると困る。

本日大連市公報を添ふ

ユートピア大大連
全半島は遊覽地となる (23)

關東自由國の生命はいふまでもなく大連で、或意味から大連の關東自由國ともいへやう、今大連の鳥瞰圖を映出して見やう。

三十浬の速力を以て大連を目あてに進む東京丸は、僅かに二萬五千噸の船ではあるが、低い大きな形ばかりの煙筒を置き、其左右に三十幾の端艇を並べ、煙筒の前方と後方に締硝子張りの大ドームが麗く見えて居る。十萬噸の船が大西洋に浮ぶ時代にかうした船は話にならぬが、それでも沿海艇の平者振りを發揮して居る、ボートデツキの下が三階で、更に其下方に丸い船窓が三段となつて居る。

山東角沖からあと三時間で大連へ着くといつて居るが、陸上との無線電話で

キャビン客四百五十八人、ツーリスト客二千〇四十五人、揚荷一萬五千噸、內歐洲通九百噸、ヤマトホテル投宿客百八十一、星ケ浦二百〇五人……

など話して居る。

◇

三山島附近へ來ると速力はすつかり落されてしまふ。甲板から見た大連、右方小城子中心に大孤山附近の大工場地帶は煙一つ見えぬ中に大鐵工所、大軍器廠、其他あらゆる工業の大廠が、山から海へ重疊して居る。そして其島の棧橋それも十幾條も海へ突出したものに船は繫留されてある。

進むと柳樹屯は昔の砲臺を殘したまゝ全半島を大遊園地としての設備がよく見える。大連は見える限り、山の頂きまでも人家、昔の沖の眞一文字の防波堤も島となつて、其南北は棧橋や埠頭が並立して居る。甘井子側の石炭積入機は僅に三條だが岩油や炭油の積入機橋がずらりと並んで居る。

◇

舊港內第二埠頭の尖端と其東西兩側には、ランディング・チエチーの大設備がある。そこは旅客の上陸場で、其埠頭の尖端左右は六階建の大建築物を以て建て廻し、其硝子張りの軒廂が廣く艦側に達してゐるので降雨の時も旅客は雨具なしで上陸が出來る。

上陸すると建築物の內部は旅具檢査場(關東州以外の地へ行く人のために)郵便電信局、兩替所、銀行、荷物受渡所、手荷物預所、旅行案內所等整然として、階上は食堂、浴場、娛樂室、賣店等となつて居る。

其一方より巴里經由倫敦直通の列車が横付となつて居る。內地其他よりの旅客を乘せて毎夜八時に發車する手荷物、座席など船床番號共通で連絡が出來る。荷物を積込み座席を極めて安心した通し旅客は發車時間まで大連の客となつて時間を愉快にやるのである。

連絡車へ行かない客は蟻のやうに集つてゐる小型自動車をされば手荷物など後から其行先へ配達してくれる。此小型自動車は豆車といつてゐる程小なものでも、交通整理上より大いものは營業用として許可されないのである。しかし三人は樂に乘ることは出來る。地下線無軌道車も其附近から出る。

◇

關東自由國は入國稅として一年以內滯在の人に對して十弗を、遊覽者に對して一ケ月を限度に二弗を、永住者には百弗を徵收して居る。これは世界中物價が最も低廉なため、仕拂ふ人には何の苦痛もない。例へばホテルの宿泊料として、家賃にしても日用品等に至るも、嘘のやうに安い。東京で一泊三食付のホテル代が二十圓のものなれば關東自由國では八圓でより以上なものがあるといつた調子である。それ故歐洲行の旅客は必ず一夜二夜を大連で過ごして、世界的自由國の自由と安逸を貪つて行くのである。

海！埠頭！市街！山！電燈の瞬き！ジャズの響き！彩票の賑ひ！物價の低廉！嗚呼！大連は偉大な都府である

SOW NO-23

全國青年團に國防費獻金の運動
東京駒場青年團起つ

【東京特電一日發】府下駒場の青年團では我兵器の實驗改善を志し先づ飛行機充實のため一月十錢の醵金で一千圓を陸軍に獻金する計畫を發表した、同團では之に元氣を得て更に國防のため十錢を醵金せよとのスローガンを掲げて全國青年團に呼びかける事となつた

英現代美術展
高松宮樣御買上

【東京一日發】英大使館主催のイギリス現代美術展覽會は卅一日開會高松宮殿下には六月の室内(ギネツト)バターシーの砂濱(ステイア)を御買上げ遊ばされた、尚イギリス富豪デユヴエーンは交驩的に現代日本畫展を日本富豪の手でロンドンに開く事を希望交渉中である

李鍵公殿下御夫妻
御歸鮮遊ばさる

【京城特電一日發】久方ぶりで御歸鮮の李鍵公殿下には妃宮誠子妃殿下と御同伴一日午前九時十分着列車で京城驛に御着、驛頭には韓李王職長官、篠田李王職次官、朝鮮貴族一同、同夫人、今井田政務總監、本府局部長、愛國婦人會朝鮮本部幹部其他官民多數の出迎へを受けさせられ、松山驛長の先導にて驛貴賓室より御召自動車にて同公邸に入らせられた、殿下の御滯在御豫定は九日間で九日午前十時發列車で御歸東の筈

澁澤子邸へ
御使
皇后陛下より

【東京一日發】皇后陛下には一日瀧の川の澁澤子邸に御使を遣はせられ、老子爵病氣御見舞さして野榮一郎に下賜遊ばされた、なほ今朝來鈴木侍從長、井上藏相等の見舞があつた

澁澤子氣管支
肺炎の兆候

【東京一日發】澁澤子の容體につき一日午前十時半の主治醫入澤博士診察によれば體溫三七、脈搏八八、呼吸三〇で體溫や、下降せるも胸部氣管支肺炎の兆候を認め食慾減退し憂慮されて居る

大連一中奮戰し見事に優勝
一般、專門部YMCA優勝
籠球選手權大會成績

大連基督教青年會主催本社後援第七回全滿男子籠球選手權大會は一日午前九時から大連神明高女體育館で舉行されたが中等學校の部では臥薪嘗膽の大連一中斷然たる強味を示し前年酒井、安盛、岩瀬等を擁して滿洲に覇を唱へてゐた好敵大連二中を一蹴して先づ氣を吐き次いで大連商業に快勝した豪者旅順二中を大差で破つて見事に優勝、一般及び專門學校の部では伊藤、橫溝を始め本年春大連の中等學校を卒業した若手新進を以て組織された大連YMCA軍破竹の勢ひを以て旅順工大、南滿工專の兩チームを破つて優勝、午後四時三十五分戰を閉ぢた、かくて試合後兩優勝チームは本部前に整列稻葉基督教青年會總主事より閉會の辭あり YMCA理事盃、本社優勝メダルその他賞品の授與あつて同四十分盛會裡に閉會した、午後の成績左の如し

▲中等學校の部

▲一般及專門學校の部

團體は滿鐵道場
個人は兒島氏優勢
全滿弓道選手權大會

既報本社主催全滿弓道選手權大會の午後は競射振り午前に增して一層猛烈さを加へ各選手とも各術をつくして爭つたが、個人に於ては遞信道場兒島氏、滿鐵本社道場加藤氏、武德會吉原氏の三氏が十九中で斷然最高點となつた、この三氏の競射は本大會の見物であつたが、成績は二等加藤氏、三等加藤氏で、四等森氏、五等佐藤氏で、小林和介氏の一對及び本社優勝金メダルも兒島氏の獲得する處となつた、又團體競射は滿鐵本社道場七十五中優勝、竹中理事盃並に滿日社長盃は滿鐵本社道場の手にわたつた、第二位は沙河口道場、第三位は武德會で午後三時過ぎ盛會裡に閉會した

大倶後半振はず南滿工專に敗る
きのふのラグビー戰

大連倶樂部對南滿工專のラグビー試合は一日午後二時十五分より大連運動場にて尾名(主審)柏原、小松(線審)三氏審判の下に工大蹴にて開始したが前半大倶好調を示し、屢次工專を危機に陷いれたが後半練習不足と缺員のため遂に三十對三で大敗した

工專 21—0／19—8 大倶

前半 工專キツクオフ直ちに中央スクラムの球を工專得てキツク續いて三分TB藤島先驅中央にトライ▲工專陣左二十五碼にフリーキツクを得大倶のゴールをねらひしも成らず十分中央邊のタイトの球を工專得て大倶陣右へ迫りしもヘルドして中央にもり返へさる、其後中央線をはさんで一進一退十五分大倶陣右四十碼のタイトの球を工專得てTB鹿毛西山藤島と渡つてトライ▲中央ルーズの球を工專オフサイドして大倶敵右隅に迫るも工專の好蹴に直ちにもり返へされ大倶左四十五碼の球を工專得再びTB藤島西山鹿毛兒島と渡つてトライ▲二十五分工專陣二十五碼内に工專オフサイドし大倶ゴールをねらひしもならず後一進一退二十七分工專右陣五碼のスクラムの球大倶に出で立上得て左隅に走りタツチとなりラインアツプの球大倶得宮村柳田土井と渡つてトライ九對三でハーフタイム

後半 大倶のキツクオフの球を工專好蹴し大倶左二十五碼にタツチ直ちにスクラムとなり工專に出でて西山藤島松木と渡つてトライゴール成る▲中央の球大倶オフサイドに工專好蹴して大倶右二十碼内にタツチ、ラインアスプ續いて大倶オフサイドに工專ゴールをうかゞひしも成らず大倶危機を見えしも梅田好蹴して危機を脫す中央線のルーズより押して工專に出で左隅にトライゴール成る▲十七分工專中央ルーズの球、FWドリブルにて進んだが大倶HTB好守してトライに成らず漸く二十分ゴール下のルーズの球工專に出で西山トライ▲工專陣左五十碼のタイトの球大倶得てTB左に流れ工專右陣に肉薄す、工專危く見えしも好機をつかんで反對に大倶二十五碼に壓迫す、二十五分大倶左二十碼のルーズの球を土井小さく安藤にパスし安藤のキツクの球工專FWに當り却へつて堀井のためにトライされゴール成る▲二十八分大倶左二十碼ルーズの球を工專得て左隅にトライ、大倶挽回大いに努め敵陣深く攻め入りしもそのまゝタイムアツプとなる

(工專) FW 田崎 木熊 東井 本野 木山 島毛 島 藤里／HB 橫宮 茂小 伊堀 山古 松西 鹿 藤 佐村／TB (以下判讀困難)
(大倶) FW 田川 井田 上田 原／HB 肉北 酒 有立 梅北 桂島 井村 田端／TB 岡 土 宮 柳川 安

工專OB零敗す
(大倶) 對育成OB戰

引續き育成OB對工專OB戰は午後三時四十分より尾名氏審判の下に育成先蹴で開始したが二十九對〇で工專OB零敗す

育成OB 11—0／18—0 工專OB

前半 育成先蹴、育成直ちに攻入る五分中央附近のルーズの球育成に出、TBバスで左隅に迫つたがラインアツプとなり左よりトライ▲一進一退の好ゲームを續ける十分工專二十五碼内に工專オフサイドし育成ゴールをうかゞひしも成らずTB突入して二分中央ルーズの球育成好蹴して森高得ゴール下にトライゴール成る▲後工專好機を得るも育成TB好守し却つて二十四分育成敵右フラツグ寄りタイトの球を得長谷川左に出でてトライゴール成る▲二十六分工專陣ポスト下の球育成に出で右に流れて山崎トライゴール成る後工專の攻撃裡にハーフタイム

後半 育成強引なるFWで攻め立てるが工專好守して拔く能はず漸く十五分工專陣右二十五碼内のルーズの球西谷柏原關田と渡つてポスト直下にトライゴール成る▲二十一分育成陣二十五碼内ルーズの球育成に出で大石長蹴して敵二十五碼内に攻入る二十七分中央タイトの球育成渡邊得て突進後綱島に渡り更に日原に渡つてトライ二十九對〇で育成OB勝つ

(工專OB) FW 野井 村林 田井 瀨藤 田瀨 澤橋 中田 藤／HB 龍土 石小 吉堀 高安 吉古 柳高 田多 伊
(育成OB) FW 野岡 原渕 谷島 原田 川崎 尾石 高崎 井／HB 河松 日渡 西綱 柏關 長山 峰 大森 山浦

思想犯の善導方法決定
假出所後の尾行は廢止し
職業をも與へる

【東京一日發】司法省では共產黨思想犯人の善導方法につき豫て研究中の處この程左の如き大綱を決定、實行するに決した

一、思想犯の善導方法には所遇を第一とし既決一ケ年後のものに對し宗教修養書等を隨時閱讀せしむ

二、善導を修了した犯人は強く教訓を施してなるべく早く假釋放を許す

三、假出所後はなるべく危險人物視せず殊に尾行を廢す

四、インテリとしての完全なる職業を與へる事

五、知名の僧侶學者名士等に委囑して巡回教誨をなす事

而してこれの方法は從來試驗的に實行して豫想以上の好成績を擧げてゐるといふ

刻苦十年漸やく奉納洋畫を完成
川村畫伯父子の美談

【東京一日發】八十の老軀に鞭つて刻苦十年一代の大作明治神宮繪畫館の壁畫振天府を完成して美術界を驚倒させた川村畫伯父子にまつはるエピソード——畫伯は明治三年德川家から米佛に油繪研究の留學を命ぜられた程の先覺者で、繪畫館の創設と共に家達公から奉納洋畫振天府を依囑され、爾來案を練ろ事實に九年、昨年漸く完成を急いだが何分老齡であり視力も弱つてゐるので令息清衞君(二十歲)は學業を捨て、日夜つききりで協力を續け文字通りの心血になる大作も十月に入つて完成した

チ氏夫妻入京

【東京一日發】七月一日自分の設計作成になる百二十馬力の輕飛行機で飛び出したチャールスフールイディ夫妻は三十日神戶入港三十一日上京帝國ホテルに投宿した、夫妻は世界一周の旅に出でニューヨークから船でロンドンに渡りクロイドンからパリへ入りオーストリヤ、ユーゴースラビヤ、チエツコ、トルコ、ペルシヤ、印度、上海を經て日本に來たもので六日神戶より秩父丸で桑港に歸り大陸を橫斷しニユーヨークに向ふ

仙石翁の遺骸を荼毘に附す
きのふ落合火葬場で

【東京特電一日發】仙石前滿鐵總裁の靈柩は令嗣次雄氏夫妻その他近親に護られて今日午後一時片瀨の邸宅を出棺、自動車にて東上、午後四時東京落合火葬場に到着、靈柩を祭壇に安置した、折柄參集の小泉遞相、小池政務次官、平川參與官、江口滿鐵副總裁、大淵東京支社長、青木前鐵道次官、田中外務參與官、三菱合資の三好常務、古川阪次郎、三木武吉、大島要三、濱口雄彦氏等二十數名の親友、知己着席の上伊藤神官修祓、祝詞を奏し、次で次雄氏外近親參會者の玉串奉奠あり一同靈柩に最後の訣別を爲し四時半瀨の内に靈柩を火葬室に移した、江口副總裁は葬儀委員を代表して來會者に挨拶を爲した、かくて夜に入り遺骨を次雄氏捧持して片瀨に引返した、告別式は二日午後二時より青山齋場にて神式に依り執行される筈

トラツク顚覆
八名死傷

【長崎一日發】紅葉の雲仙に憧れし市内西坂青年團員十八名は長崎自動車のトラツク一臺にて登山中午前十一時過ぎ山麓地千々石町の山路にて四間餘の崖下に顚覆し團長酒井龜吉(三〇)即死し七名は重輕傷を負ふた

軟式野球大會
第一日午後成績

本社後援體育堂運動具店主催のスポンヂボール野球大會第一日(一日)午後より引續き營業、滿倶、大連一中、伏見臺小學の四球場で續行各關係者の應援で各チームとも必死に戰ひ結局午後は豐成、紅葉、春日、大信、列車區、檢車區、銀座クラブ、準頭クラブ、伏見クラブ、常盤クラブの十チームが一勝チームとなつて殘る、成績左の如し

▲豐成クラブ十—〇土曜クラブ
▲紅葉クラブ三—二安藤商店
▲春日クラブ六—三大連醫院
▲大信クラブ一—〇電友クラブ
▲列車區三—二吾妻驛
▲銀座クラブ四A—二中央試驗所
▲準頭クラブ三—二常盤青訓
▲伏見クラブ五—三滿鐵工事課
▲常盤クラブ五—四豐年製油

山海關邦人婦女漸く自宅に歸る
我守備隊兵營から

【山海關特電一日發】錦州事變後支那側の態度極度に惡化したため在留邦人は婦女子だけ兵營内に避難せしめたが其後何柱國氏(第九旅長)の取締で稍や、緩和され避難婦女子もポツ〳〵自宅に引揚げを始めた、しかし支那街の排日はます〳〵猛烈で邦人の支那街通行は危險である、なほ一部邦人は天津乃至内地へ引揚げたが百名内外の在留邦人は一個中隊の我駐屯軍と共に死すとも去らずの決心で業務に從つてゐる

赤峰居留民全部引揚

赤峰日本領事分館において留民全部は去る三十日北平に引揚げた【奉天電話】

新立 4A 新慶 3

【東京一日發】五大學新人二回戰慶應對立教野球戰は一日午後二時八分から神宮球場で慶應先攻で開始したが結局四A對三で立教勝つ同四時六分閉戰した

一戶將軍追悼會

旅順在鄉軍人分會主催故一戶將軍追悼會は三十一日午後二時半から一戶堡壘において舉行、祭壇には戰跡保存會竹内青森縣人會長在鄉軍人分會長の占領當時における實戰談あり……同日陸海軍代表、攻城會員、一中學生、少年團、在鄉軍人團、青訓、衞戍病院看護兵等總計三百餘名の參列者あり盛大であつた

神宮體育大會大賑ひ
快晴と日曜

【東京一日發】神宮體育大會の華の一日は愈々大會の華で上競技が競技場で行はれた外球場で催され快晴と日曜で人氣を集めた、この外日本館の劍道、士官學校馬場の……

廣陵 6A 小倉

【東京一日發】中等選拔工業對廣陵中學戰は小倉にて開始結局六A對三で廣陵勝つ

松商 5 早實

【東京一日發】神宮野球松山商業對早稻田實業は戶塚球場で開始結局五對三で松山商業勝つ

廣商 2A 平安

【東京一日發】廣島商業對平安中學野球戰は一日午後一時より戶塚球場において開始したが……

滿日各地版

三萬元を以て一次計畫に着手 安東維持委員會愈よ活動を開始

【安東】成立以來殆ど日和見を續けてゐた安東維持委員會も東四省に於ける政權の動きが最近に至つて稍明瞭となつたため漸く積極的活動を開始する事となり、先づ手始めに全會一致を以て道路修繕費並に貧民救濟費三萬元の支出を決議するに至り、時局以來全然放任されつゝあつた道路修繕に愈々着手したが此れを第一次計畫として徐々に各方面の施設に力を入れる事となり維持委員會と實質的に安東の最高機關として積極的に活動を開始するに至つた

吉林民會の諸決議

【吉林】二十八日午前十時三十分より居留民會月例議員會を開催し左の件を決議した
一、新規公費賦課の件
二、敦化在住邦人は時局勃發以來不安にかられ日本軍の出動を見て安堵しゐた處、其安堵も束の間遂に軍隊を引揚げるに至つたので之れと共に在留民も全員引揚げて目下吉林に居住して居る然し何時迄も平靜に歸せんので同在留民は領事館に對して分館設置方を願出た樣であるが、之れは急に間に合はざるため先づ臨時辦法として警察官の派遣方を請願したので居留民會も之れに呼應して領事分館設置方を石射總領事に請願することを決議した
三、事件勃發以來ジユネーヴに於て孤軍奮闘し我國の使命として目覺しき活動を續け居る芳澤大使に對し居留民として衷心より感謝の意を表し又現地の實情を報告して一層奮闘を乞ふ可く打電することにした

四萬元を支給し匪賊群退去せん 昌圖住民愁眉を開く

【開原】昌圖城西北約廿支里の部落には數日來一千有餘の賊群蟠居し昌圖城內商務會に對し軍費銀六十萬元を要求し居たりしが、十月二十八日昌圖自治會は人を派し賊首と交涉の結果解散費として銀四萬元を支給することゝし賊群は昌圖縣境を遠く退却し、雷同せる農民は夫々鄉里に歸り正業に就くことに交涉纏まりたる由にて久しく不安裡に煩悶せし昌圖城內住民は漸く愁眉を開くを得たと

安東に於ても便衣隊活動か

【安東】某方面に達した情報に依れば數名の便衣隊が最近天津及び上海より來安し支那街に入り込み我が軍部の動靜を探査逐次密書を送つて報告をなしてゐる模樣であるが、其の報告をなすには郵便局の手を經ず天津方面に行く海路便或は安東驛通過該方面に赴く支那要人等に託して密書を送つてゐる模樣である、彼等便衣隊は單に我軍部の動靜のみを探査するばかりでなく〇〇をも〇〇せんとする使命を帶びてゐるもの、如くで夜になると間斷なく飲食店から料理屋と遊興者を裝ひながら我軍の行動に注視してゐると

奉天秋季競馬

【奉天】奉天競馬俱樂部では一日から三日間秋季競馬大會を開催し更に六日から四日間臨時特別競馬を擧行する由

撫順の驛傳競走 競技界掉尾の盛況

【撫順】撫順陸上競技會本年掉尾の快擧撫中搭連校庭間全コース一萬六千米驛傳走は薫香る三十一日搭連發午後一時十五分より赤白青黃四チームより拔き韋駄天に依つて行はれた、これよりさき午前十一時五十分全校生を校庭に集め本競技總裁寺田校長激勵の辭と七コースに就いて注意を與へるところあつた、何分同校本年の陸上競技は各チームとも異常な飛躍をなし全滿中等學校の記錄二つまで破つた位であると、春以來各種目とも非常な接戰を續け來り本驛傳競走が各チーム勝敗の分岐點である爲め應援團の熱狂振りは正に凄いものあり各選手亦必死の力走を續け第一コース搭連龍鳳間は黃組乙(二年以下)斷然優勝二着赤組新鄉と百五十米の大差を以て次の走者本宮に引繼ぐ、斯くて黃組村上は第三コース新屯萬達屋間三千米に於ても二着赤組龜井と二百米の差を持續第五コース萬達屋東鄉間三千五百米でも黃組角田克く一位を保つたが第六コース東鄉坑と鐵長社宅間に入るや白組甲(三年以上)の織田恐ろしいスピートで二着、青組甲金との差三百米の大差を以て俄然一位を奪ふや白組乙は後半振はず三位に落つ最後の第七コース鐵長宅と校庭決勝點間では白組甲宮田克く前走者織田の努力を空しうせず悠々トツプをきり血眼の應援團熱狂渦卷の間校門に勇姿を現し校庭グラウンドを一周遂に午後二時十五分五十秒テープをきり斯くて榮譽ある當日の第一等は白組甲の手に歸する處となつた同組全コース一萬六千米走破タイム一時間と五十秒當日の順位次の如し

△一等白組甲(安本、平井、金米田、笠井、福田、宮田)本チーム第一走者安本と第二走者平井は全く振はなかつたが第四走者米田以後笠井福田宮田の力走は克くその榮冠を握らしたのだが確固たる勝因を作つたのは第六走者福田の血のにじみ出る如き力走に依るものである△二等青組甲(小林茂、福田、小島、北崎、石渡、金(景)山崎(儀))各走者とも二三位を常に保持してゐた△三等黃組乙(二年以下の乙組としては一等)第一走者尹以下本宮村上是枝角田の五走者とも斷然一位を占め全チーム三年以上の上學年を完全に壓迫一位を續けてゐたのは凄ぐましきものがあつた△四着黃組甲△五着乙組白△六着赤組乙△七着赤組甲△八着青組乙

兩替商襲はる

【奉天】三十日午後五時十分頃十間房天泰號兩替商主人宇治野三郎が隅田町の自宅に金票の八百圓を洋車で持參の途中商埠地八經路と五緯路との交叉點に差掛るやこれに後付けて來た二名の賊が一名は宇治野の前に立廻り拳銃を以て宇治野を狙擊し大腿部に貫通銃創を負はせ外套を强奪し他の一名は後部で監視し更に宇治野の所持金を奪はんとする時突然の拳銃の音を聞いてかけつけて來た巡警を見て薄闇に姿を晦ました目下犯人搜査中である尙宇治野の生命には別條なかつた

地委選擧人心得 候補は暗中飛躍開始

【奉天】奉天地方委員選擧期日切迫と共に續々立候補者が現れ夫々事務所を設置して暗中飛躍を試みてゐるが滿鐵からは奉天驛の瀨藤事務主任を始め鐵道課の奥田氏、奉中の名和長正氏、機關區の岩崎氏、醫大の岩元氏の五名の出馬を見るに至るべく滿鐵側は意外の大混戰が演ぜられるであらうと云はれてゐる尙京谷松之助氏、郵便局の岐部氏は出馬を思ひ止まつたやうで選擧人の心得は左の如く決定した
一、投票所に入つて受付にて住所(滿鐵社員は勤務個所)氏名を告げ番號札を貰ひ投票交付個所に行き再び住所氏名を告げ番號札を引換へに投票用紙を受取り選擧しやうと思ふ人の一人の姓名丈を書いて投票すること
二、投票には文字を正しく書いて誤字や脫字のない樣注意する事
三、投票用紙を汚し又は書き損じたる時は選擧管理者に申出で新しい紙と引換へること
四、左記投票は無効となるので注意されたい
イ、選擧場で貰つた投票紙以外の紙を使用したもの
ロ、二人以上の氏名を書いたもの
ハ、選擧される人が誰であるか確に判らないもの
ニ、選擧される權利のない人の氏名書いたもの
ホ、選擧される人の氏名の外他の事を書いたもの
但し職業身分住所又は敬稱の類を書いたものは差支へない
へ、投票は必ず自分で書くこと
ト、投票を終つたら直に退出すること
五、選擧當日は選擧場の關係上なるべく靴又は草履を穿いて來ること

空の通信に市民安堵す

【遼陽】在奉天飛行隊坂口中尉は卅一日遼陽の上空に飛來し午前九時三十分第一回の通信に依れば遼陽市民に告ぐ、今より劉二堡接官堡、騰鰲堡、黃沙坨附近の匪賊狀況を搜索す、其の結果は更に歸途報ず安堵して生業に就かれたし第二回空中通信は午前十一時三十分であつた黃沙坨南側地區に二三百名の匪賊あるを認むるも遼陽近傍には之を認めず

關東廳を利用し大膽な籠拔 釣錢二十四圓を詐取

【旅順】三十日の午後旅順には珍しく巧妙にして大膽な籠拔け詐欺が現れた——同日正午頃と午後二時過ぎの二回に亘り年齡三十歲位身丈五尺見當、色黑痩形、和服着用の一日本人が川端町二一家具商汪洪禮方を訪れ「自分は關東廳土木課の者だが机三脚、椅子十三脚を注文したい」と述べたので汪は手附金を要求した處「土木課で支拂ふから釣錢三十圓を持つて同行しよう」と云ふのであり合せの小洋二十四圓を持ち馬車に同乘關東廳正門玄關に於て該釣錢を受取り右の日本人は屋內に這入つた儘午後六時に至る迄姿を見せぬので籠拔詐欺と判明した

開原

地委選擧白熱化す

地委選擧には毎回冷靜であつた開原は今回も佐竹、上郡山兩氏が名乘を擧げた許りで時局の關係もあつて久しく靜寂を續けて居たが、選擧期日の切迫すると共に俄然候補の態度鮮明となり開原驛は唯一の候補として柴田助役を推し、市中側は佐竹、上郡山兩氏の外現委員松本、佐藤兩氏、新舖では藤井武夫、松尾直次兩氏が出馬するに決した、支那側は豫想の通り王執中、陳香卿、馬秀升、萬茂齋、康煥章五氏を推す等多士濟々の感あり開原の選擧界はいよく多忙となつた、殊に藤井氏は佐竹氏が幾度か出馬を慫慂したのを退けて自ら進んで佐竹氏の參謀長として選擧一切を引受けて居つた人であつた爲め、期日迫れる今日俄然同氏の急轉的行動は稍く佐竹氏側を面喰はせた模樣であるが、佐竹氏本人は自己の當落を度外視し同氏の出馬を非常に歡迎して居るとの事である、尙支那側崔子衡氏も立候補の意氣頗る盛で最後の勝利を期して孤軍奮闘を續けて居るといふ

奉天

治安維持會議

卅一日午後城內憲兵隊司令部に省城公安警察局、保安隊、特務、日本憲兵隊の各代表が參集し治安維持會議を開き種々詳細に亘り協議決定する處あつた

選擧人控所抽籤

二日午後一時から奉天事務所地方係公會室に於て地方委員選擧人控場所の抽籤を行ふと

明治節祝賀式

三日明治節奉天各學校に於ては午前九時から明治節祝賀式を擧行する由

安東

競馬總賣上高

安東軍警慰問臨時競馬大會前期三日間は打ち續く快晴に惠まれ大盛況裡に終つたが、前期に於ける馬券總賣揚高は三萬四千百四十六圓福券總賣揚三千八百五十五枚であつた

遼陽

戶外デー打合

遼陽地方事務所主催の戶外デーは三日午後一時半から實施のことに準備中であるが三十一日午後三時から社員俱樂部で具體方法につき協議する處があつたが其の大要は左の如くである
▲期日三日午後一時小學校々庭に集合全市民參加▲戶外デー趣旨宣傳新聞支社、學校長、各團體代表者を通じ其の前日午前中に所屬員に講演又は傳達すること▲各團體及び小學校を通じ宣傳ビラ配付▲當日小學校生徒及び參加者に小旗を配付行列をなす▲戶外生活必要品廉賣實施

岩田大隊長來遼

大石橋守備第三大隊長岩田中佐は時局問題打合せの爲め一日朝輕油動車で來遼した

實習所の出張販賣

遼陽商業實習所では二日と四日の二日間鞍山實業協會內に毛皮類の出張販賣をなすと

鞍山

地委選擧漸く波瀾を帶來る

本月五日に迫つた地方委員選擧立候補も三十日迄に決定した顏ぶれは滿鐵側製鐵所より出馬を傳へられた工作工場技師楠田喜久二氏が斷念し、松林氏に決定、其の他水津利輔、深山瀧藏、堂城定藏及び支那側商務會より推されて立つ勞務係長田吉次郎の五氏と町側より現委員議長石川義助、池尻牛太郎の兩氏合せて七名が內定し定員十名に對して尙三名の不足を告げ番間選擧を口にするものすらなく、時局の關係もあり一向油が乘らず地方事務所當局にては果して期日迄定員の顏が出揃ふかさへ懸念して居たが、三十一日朝に至り製鐵所某課長が市中に乘り出し町側有力者と鳩首協議の結果、俄然局面は展開し所謂市中有力者たる林清勝、神田□兵衞、□邊□□の三氏が周圍の熱心なる支持を受け出馬するに決し、商埠地□□右衞門氏も四圍の事情より立候補を宣言する模樣であり、同氏を加へて一名の超過となるが其の他一、二名の自薦、他薦の野心家が飛び出す情勢にあり、久しく鳴を靜めてゐた地方委員の選擧も愈々最後の時日に逢着し一大波瀾を捲き起すものと見られてゐる

瓦房店

實戰其儘の攻防演習

瓦房店在鄉軍人分會主催攻防演習は十月三十日午後一時より瓦房店を中心として開始された、統監に松井守備隊長、審判官飯塚少尉外十名、假設敵指揮官中木特務曹長、演習中隊長藤井特務曹長外松尾兵站部長小野村救護班長等の部署を定め、午後零時三十分非常信號たる警察署のモーターサイレンが斷續的に鳴り響くや、在鄉軍人守備隊、警察官、青年訓練生等約二百五十名集合三小隊に分れた、藤井演習中隊長は演習上の注意を與へたる後「敗殘兵の一團水源地に現はれ鐵條網破壞中、又居獸場西方山麓にも一團現はれ機關庫を襲擊せんとす」との想定を下し、之が攻擊を命じた、斯くて隨所に攻防戰行はれ突擊接戰の白兵戰を演じたが間もなく演習中止の命下り午後三時驛前廣場に於て分列式を行ひ、次で松井隊長の講評ありて一應解散午後五時より俱樂部に於て慰勞宴を催し、佐藤分會長の挨拶、小野寺所長の謝辭あり、最後に板橋議長の發聲にて天皇陛下の萬歲を三唱し閉會した

消防演習

瓦房店消防組では三十日午後零時半非常信號と共に甲斐監督以下消防全員集合し、佐藤署長の服裝機械器具の點檢あり、終りて一場の訓示をなし、二時十分山手街なる假設家屋に向け消火出動の命下り直に猛火に對し水を噴火せしめ、又逃げ遅れた同胞の救護に從事する等の演習を行ひ、終了後分列式をなし午後五時より俱樂部における慰勞宴に臨んだ

營口

外科醫長着任

營口醫院は外科醫長前田利實氏轉任後久しく缺員のまゝなりしが今回熊本縣公立多良木病院長下尾彌太郎氏任命され、三十日午後二時四十五分にて着任した、氏は九大卒業後各醫院に外科醫長として歷任したる手腕家なりと

戶外デーに旗行列

來る三日の明治節の佳節を卜し全滿的に擧行さるゝ戶外デーには當地も步調を一にし地方事務所斡旋の下に同日午後一時から小學兒童の旗行列を擧行する筈である

三浦運轉手絕命

去る二十八日夜の衝突事件にて重傷を負ふたる運轉手三浦義臣氏は營口醫院に入院治療の甲斐もなく三十一日午後六時半遂に絕命した

熊岳城

川岸侍從一行

聖旨を捧じて出動部隊の慰問の爲め來滿中の川岸侍從武官一行は卅一日第十六列車十二時二十八分着にて來熊、驛頭多數官民の出迎ひを受け直に自動車に分乘、守備隊兵舍に向ひ聖旨を傳達し終るや溫泉ホテルに入り一泊、翌一日午前七時五十七分發南行列車にて瓦房店に向はれた

戶外生活デー

十一月三日の戶外デーに關し廿九日主任協議會の結果、健康第一戶外へ戶外への實行のため市民一齊小學兒童と共に同校に集合、市內を旗行列にて戶外體育デーの行進歌を歌ひ乍ら巡回し、成るべく戶外生活を尊ぶ氣分養成に努むる事となつた

貔子窩

長澤、荒木巡查部長の告別式

今回滿洲事變のため公主嶺に應援出張中殉職した故長澤、荒木巡查部長の告別式は三十日午後一時より貔子窩公學堂講堂に於て執行された、生前兩氏が溫厚篤實な警察官として德望厚く各地より贈られた花環、弔旗、弔電等式場狹き迄に飾られ、關東廳公主嶺よりは代理者、瓦房店警察署長、州內各警察署長及民政署長、普蘭店在鄉軍人分會を始め當地兩署員、在住民、城子疃各小學校公學堂生徒、各會よりは會長總代として參列し場內溢れる許りの參會者で哀悼の弔辭朗讀あり、遺兒を抱へた長澤氏夫人、父兄なる荒木氏夫人の燒香には何れも涙を催さゞるものはなく近來になき盛會であつた

法制經濟研究講座

貔子窩民政署では署員相謀り「法制經濟研究講座」を組織し田中民政署長を講師に懇請し、毎週二回夜間右講座を開講してゐるが、第一講座を行政法として順次他の法制經濟と研究を進め一ケ年半乃至二年を期し主なる法制大要及び經濟大意を修得する由にて、開講後民政署員及び警察署員等の熱心な研究者續々聽講し目下五十餘名の研究者あり盛大を極めてゐる

稻田太造氏逝去

明治四十四年四月以來當地居留民として當地發展のため盡された居留民會副會長稻田太造氏は長らく胃癌にて療養中の處藥石効なく去る三十日遂に永眠した、享年五十三歲葬儀は三十一日自宅に於て執行した

旅順

蹴球大會 二中優勝

旅順體育協會主催第二回旅順蹴球選手權大會は廿九、三十、卅一日の三日間開催されたが、二中の優勝に歸した
▲準決勝 旅二中4—0旅兩隊
▲決勝戰 旅二中5—0旅一中

「戶外生活の映畫講演會」

關東廳體育研究所、旅順民政署市役所・合同主催の「戶外生活映畫講演會」は五日午後六時より昭和園に於て左の通り開催の筈
一、戶外生活及冬期衞生 旅順醫院長渡邊信吉氏
一、映畫 △二卷△おいらがスキー△ノールウエー選手を迎へて二卷△ゼムトラムドの冬の競技△スポーツ二卷△衞生劇二卷

青訓の查閱

旅順青年訓練所では四日午後七時から第一小學校に於て教練查閱を行ふ

村尾商會の披露

旅順嚴島町村尾商會では今回冬期間の營業として機船遠業を開始する事となり之れが披露のため一日午前八時購入船富美丸に在旅主なる者五十餘名を招じ改名式及び船玉安置式を行ひたる後遠く港外に出て試驗漁業を行ひ正午網中の獲物に舌鼓を打つて歸着した

市中の噂

支那の便衣隊が多數潛入したので當局では一層取締を嚴にしまた時局柄不審と思はれる者に對しては多大の注意を拂つてゐるが、三十日の午後、敦賀町熊井洋行支店へ一名の男が來て拳銃のサック三十餘個を注文した▲依賴者は軍の者と云ふのであつたが時節柄此事を耳にした筋では早速軍部に對し問合せて見ると一向そんな形跡が無いのでコイツ怪しいとバカリ活動が開始?された▲處がよくく調查して見ると、それは要塞司令部からの注文で何でも無かつたさうだ

沿線往來

▲濱田國松氏(政友會代議士)一行四名 卅一日安東より來奉
▲田村豆信專務 卅一日來奉
▲石光中將 三十日長春へ
▲石川滿鐵交涉部次長 卅日赴連
▲フント氏(駐奉獨領事)卅一日歸奉
▲エドワードフイルミン氏(國際聯盟代表)三十日來奉

曙の鐘 (97)

倉田潮
河野想多畫

救ひ(三)

初めて扉のあきから灯のもれてゐる部屋を見ると、春木は烈しい胸騷ぎを覺えながらも、そのすきからそつと內を覗いて見た。

誰も人はゐなかつた。內部は和室になつてゐて、しかも、女の部屋らしく、衣桁にははでな着物がかけてあつた。お冬は四十ぐらゐな歲と聞いてゐたので、その部屋でないことは直解つたが、たえ子の着物にしては、やゝじみでありすぎる。恐らく三十前後の女の部屋のやうに想像された。

春木は夜中に人の家に這入つたことにさへひどく氣がとがめてゐるのだ、直その部屋の前を立ちのいた。次の部屋も扉が半開かれてゐた、中を覗くと、そこにも前と同じくらゐはでな荒物が衣桁にかけられ、目のさめるやうな紅い牡丹をあしらつた蒲團が出しばなしにされてゐる。が、床の主はもぬけのからだつた。

春木は轟く胸をおさへながらも、この三階は總て女達の部屋であると思つた。丁度下宿のわり部屋のやうになつてゐるところ、內部の調度なぞ皆それらしく思はれる。ではたえ子も或はこの部屋の一つに閉じこめられてゐるのではないか。

彼はその次の部屋に行つて見たが、そこは堅く錠がおりてゐる。その次の部屋も、その次も……その後の部屋には扉の開いてゐるものは一つもなかつた。

春木は閉ざされた戶の前で幾度か立ち止まつて部屋の中の氣配をうかゞはうとした。何の部屋もしんと靜まつて、しはぶき一つ聞えない。何れも深い眠りに沈んでゐるやうに思はれる。にもかかはらず何處からか云ひ爭ふやうな人の聲が、四壁にくぐつめいて異樣な響きとなつて聞えて來た。

春木はぐるつと三階を見廻つてからその叫び聲が四階から響いて來るのだと云ふことを知つた。三階には叫び聲の聞えて來る部屋は全くない。彼は足音をしのばせてそつと四階にのぼり初めた。

しかし、四階の階段をのぼりきらない中に、急に石になつたやうに立ち止まつた。叫び聲は四階のとつつきの部屋から聞えてゐるので、その部屋の窓は彼の頭の上に總てあかるく開かれてゐる。

春木は我しらず首をすくめて、階段の壁にはりついた。胸が早鐘のやうに轟いて、時々目の前が暗くなるほどの目まひを感じた。

しかし、そこに長くゐるのは危險である。階段を上り下りする人があれば、誰にでも直わかつてしまふ。春木は階段から躰を這つてそつと、そつと、やうく見つけられずにその部屋の窓下の暗がりに身をひそめた。

しかしそこもまた危險でないことはなかつた。直ぐ上に明るい窓があるので、暗がりとは云へ少し注意すれば直ぐ人に見つけられる。春木は破れるやうに騷ぐ胸を氣にしながら、今度は廊下においてある楓の大きい盆栽のそばまで這つて行つた。

眞紅に色づいた楓の葉は立ち上つてもなほ姿をかくすほど高く繁つてゐる。彼はその下にしやがんで、暫く息切れと胸騷ぎを靜めようとした。

直前の部屋から聞えて來る叫び聲は、一人は女で一人は男であるらしかつた。男がつめよるやうに銳く叫ぶと女が取り靜めるやうに低い聲で語り續ける。その男の方の聲に春木は何となく聞き覺えがあるやうな氣がした。確に聞き覺えがある。

彼はおどくしながら首をさしのべた。と、目の前の部屋に四十ばかりの女と對座して洋服をつけた淺黑い――淺草の駒太郎ががう然と椅子にそりかへつてゐる姿を見た。

新刊紹介

▲新朝日(十一月號)價十錢、東京市芝區田村町十一番地海外研究會
▲性(十一月號)價三十錢、東京市小石川區宮下町五十六番地日本體性學會
▲農業世界(十一月號)價四十錢 東京市日本橋區本石町三丁目博文館
▲ストーリー(第三號)轉落(ストーリー)資本主義の壓迫に轉落していつた憐れな一家の悲劇を描き、金と小便は金が總てを支配するものだらうか?飲んだビールを小便にして小便した瞬間に死んだ男があると一つの疑問を抱かす、映畫批評等(價二十錢、東京市外中野町本町通五の三六秀山堂文庫)
▲滿蒙研究(第十七號)今回の滿洲事變に關して滿蒙研究會の著述である(價五十錢、大連市敷島町五品ビル三階滿蒙研究會)
▲海外移住問題の實際(井上雅二著)海外移住問題といふものは非常にむづかしいものであるが本書はそれを平容によく書いてある(價四十錢、東京市麴町區下六番町五十番地日本植民社)
▲實業之世界(十一月特輯號)史以來の經濟危機とその對策 大隈善□希望者の後藤靜香 五十錢、東京市芝區愛宕町三ノ二實業之世界社
▲土木建築雜誌(第十號)東京株式會社鐵道時報局シビル社內
▲滿洲建築協會雜誌(第九號)六十錢、大連市紀伊町八十五地滿洲建築協會

けふの放送

大連 JQAK 十一月二日

▲自午後六時五十分戶外デーの夕 ▲ニウス ▲講話(戶外デー開催趣旨)滿鐵地方部長大森吉五郎 ▲童話(美代ちやんのお家)滿洲童話協會員中溝新一 ▲合唱(戶外生活奨勵歌)滿鐵社員有志 ▲講演(日光と大氣の偉力)遠藤繁清 ▲マンドリン合奏イ、今日の喜び ロ、子供よ戶外へ(行進曲)滿鐵音樂會マンドリン部 ▲漫談(木町綿氏と沱羅子魚氏の話)白藤六郎 ▲講話(料理獻立ピクニツク用)大連神明高等女學校濱田トリ ▲職業紹介事項 ▲天氣豫報 ▲ニユース

東京 JOAK

二日午後六時五十分 ▲米國野球團歡迎の夕(日比谷公會堂より中繼)▲吹奏樂一、米國々歌、二、米國野球團行進曲、三、君ケ代 陸軍戶山學校軍樂隊指揮辻順治 ▲講演一、挨拶 讀賣新聞運動部長市岡忠男、二、歡迎の辭 外務大臣男爵幣原喜重郎、三、米國選手を迎へて 米國代理大使エーエル・ネブイル、通譯岡田忠一、四、歡迎の辭 安部磯雄、五、挨拶 米國選手、通譯松本瀧造 ▲獨唱合唱と管絃樂 ソプラノ平井美奈子、一、バリトンドエンカ合唱附バリトン內田榮一、二、管絃樂ブオカルフオア合唱團、行進曲美中の美スザー作、日本放送交響樂團、三、ソプラノ獨唱指揮近衞秀麿、イ、ミネトンカの湖畔にてリユウランス作、ロ、なつかしいケンタキーの家へフオスター作 ▲太神樂(一つ太鞠の曲とニツケルプレート)鏡味小仙、同小金、同小松、同小勝、丸一龜造、囃子連中